

## 第5 衛生課

### 1 食品衛生関係

食品の安全を確保するため、管理運営基準に基づき営業施設の監視指導を実施した。

#### (1) 許可を要する施設数及び監視状況

(単位：件)

	営業 施設数	許可件数		廃業件数	監視件数	
		継続	新規			
飲食店 営業	一般食堂・レストラン等	1 5 3 5	1 8 6	8 8	9 9	4 2 9
	仕出し屋・弁当屋	1 3 7	3 4	2	4	3 9
	旅 館	9 3 5	1 9 0	2 6	4 9	3 9 6
	そ の 他	1 0 4 1	1 3 8	1 3 9	1 1 8	1 8 3
菓子（パンを含む。）製造業		2 9 0	4 5	2 8	1 5	9 6
乳 処 理 業					1	
特別牛乳さく取処理業						
乳製品製造業		2		1		1
集 乳 業						
魚介類販売業		3 0 7	3 4	1 6	2 0	7 6
魚介類せり売り営業						
魚肉ねり製品製造業		1				
食品の冷凍または冷蔵業		6	1	1		4
かん詰またはびん詰食品製造業		1				
喫 茶 店 営 業		3 5 3	4 3	2 9	3 5	8 0
あん類製造業		3	1			2
アイスクリーム類製造業		6 6	8	7	6	3 2
乳 類 販 売 業		4 8 7	4 8	3 4	2 1	1 4 3
食 肉 処 理 業		6		1		4
食 肉 販 売 業		3 0 6	3 6	1 2	1 3	5 9
食肉製品製造業		5	2			3
乳酸菌飲料製造業		1				
食用油脂製造業		1				
マーガリン又はショートニング製造業		1				1
み ぞ 製 造 業		2 2	5	1		6
醬 油 製 造 業		3		1		1
ソース類製造業		9	1	1	1	4
酒 類 製 造 業		4	1			1
豆 腐 製 造 業		3 0	4	2	2	6
納 豆 製 造 業		2	1			1
めん類製造業		6 8	1 3	2	3	2 5
そうざい製造業		6 2	1 0	9	2	2 1
添加物製造業						
食品の放射線照射業						
清涼飲料水製造業		3 6	3	6	2	1 1
氷 雪 製 造 業		1 2				
氷 雪 販 売 業		1				
合 計		5 7 3 3	8 0 4	4 0 6	3 9 1	1 6 2 4

## (2) 市町村別営業許可施設数

(単位：件)

市町村 営業種	富士 吉田市	都 留市	大 月市	上 野 原市	道 志 村	西 桂 町	忍 野 村	山 中 湖 村	鳴 沢 村	富 士 河 口 湖 町	小 菅 村	丹 波 山 村	そ の 他	合 計
飲食店営業	913	422	241	240	62	36	138	530	70	874	29	23	70	3648
菓子製造業	71	42	29	43	9	4	14	13	4	47	4	2	8	290
乳処理業														0
特別牛乳さく取処理業														0
乳製品製造業	1								1					2
集乳業														0
魚介類販売業	70	45	36	37	6	7	11	17	6	45	2	4	21	307
魚介類せり売り営業														0
魚肉ねり製品製造業						1								1
食品の冷凍または冷蔵業	3			2		1								6
かん詰またはびん詰食品製造業				1										1
喫茶店営業	74	58	37	63	2	2	14	27	15	58			3	353
あん類製造業	3													3
アイスクリーム類製造業	12	2	4	7	1		4	14	4	17		1		66
乳類販売業	131	69	46	72	7	6	22	29	18	69	8	5	5	487
食肉処理業			1	1			1	1		1		1		6
食肉販売業	71	43	37	41	6	7	14	17	7	48	1	4	10	306
食肉製品製造業								2	1	2				5
乳酸菌飲料製造業	1													1
食用油脂製造業								1						1
マカロン又はショートニング製造業	1													1
みそ製造業	3	4	2	3	1	2	1			2	1	3		22
醤油製造業	2									1				3
ソース類製造業	3			3						3				9
酒類製造業	1		1							2				4
豆腐製造業	7	6	4	4	2	1	4			2				30
納豆製造業	1		1											2
めん類製造業	21	8	3	4	1	2	13	3	1	10	1	1		68
そうざい製造業	18	7	9	8		1	1	2	2	10	3	1		62
添加物製造業														0
食品の放射線照射業														0
清涼飲料水製造業	13	1	3		1	5	5	5	3					36
氷雪製造業	3							5		4				12
氷雪販売業				1										1
合計	1423	707	454	530	98	75	242	666	132	1195	49	45	117	5733

## (3) 許可を要しない施設数及び監視状況

		施設数 (件)	監視回数
給食施設	学校	34	9
	病院・診療所	20	8
	事業所	21	4
	その他	74	45
乳さく取業			
食品製造業		10	
野菜・果物販売業		337	22
そうざい販売業		333	19
菓子 (パン) 販売業		361	19
上記以外の食品販売業		409	22
添加物製造業			
添加物販売業		108	16
氷雪採取業			
器具、容器包装玩具販売業		30	
合 計		1,737	164

## (4) 各種届出状況一覧

(単位：件)

項目	記載事項 変更届	食品衛生 責任者選任届	イベント 相談書	承継届	証明願	食品衛生 監視票
件数	197	361	150	16	25	69

## (5) 食品行商届出状況

届出数 (魚介類及び加工品)	指導件数
3	0

## (6) 集団食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	死亡者数	病因物質	原因施設	措置内容
発生場所	患者数	原因食品	血清型等	摂取場所	
H22. 8. 14	6名	0名	腸炎ビブリオ	飲食店	営業停止
山中湖村	3名	当該施設の料理		同上	(3日間)
H22. 11. 13	66名	0名	ノロウイルスG II	飲食店	営業停止
富士河口湖町	22名	当該施設の料理		事業所	(3日間)
H22. 11. 16	84名	0名	ノロウイルスG II	飲食店 (旅館)	営業停止
富士河口湖町	56名	当該施設の料理		同上	(3日間)
H23. 1. 22	105名	0名	ノロウイルスG II	飲食店 (旅館)	営業停止
富士吉田市	36名	当該施設の料理		同上	(3日間)

## (7) 食品別・不良(違反)・苦情状況

(単位: 件)

項目 品名	規格違反	表示違反	異物混入		カビの発生	腐敗・変敗	その他	計	備考
			虫等	その他					
穀類・加工品・弁当類			1				2	3	
魚介類・加工品		1						1	
食肉・食肉製品								0	
乳・乳製品								0	
菓子		1						1	
そうざい							2	2	
アイスクリーム類・氷菓								0	
酒類								0	
野菜・果物・加工品						1		1	
冷凍食品								0	
めん類					1			1	
漬物								0	
その他		1		1	1	1	4	8	
合計	0	3	1	1	2	2	8	17	

## (8) その他の食品衛生対策状況

	事業内容	実施回数	施設数等	
監視指導	1 集中監視	3 回	162 施設	
	2 夏季食品一斉取締り		356 施設	
	3 年末食品一斉取締り		163 施設	
	4 収去及び拭き取り検査(検査車)	収去	18 回	65 件
		拭き取り	18 回	258 件
	5 ATP拭き取り検査	集中監視		702 件
その他の監視指導			324 件	
講習会	1 食品衛生責任者実務講習会(養成講習含む)	17 回	1,479 人	
	2 食品衛生指導員講習会	3 回	199 人	
	3 食品衛生推進員講習会	2 回	20 人	
	4 行商講習会	0 回	0 人	
	5 きのこ講習会	0 回	0 人	
	6 給食従事者講習会	3 回	324 人	
	7 その他の講習会	14 回	465 人	
その他	1 食品従事者の検便指導	32 回	2,277 件	
	2 製品検査(自主検査)指導	27 回	1,045 件	
	3 他の保健所への応援	集中監視	4 回	8 人
市場早朝監視		12 回	12 人	

## 2 薬事関係

管内の薬局、医薬品等の販売業、毒物劇物取扱業者及び麻薬取扱者に対して、保管管理、記載状況及び構造設備等について、監視指導し事故発生防止に努めた。

### (1) 薬事関係施設及び監視状況

(単位：件、回)

業種		区分	施設数	新規許可数	更新許可数	廃止数	監視回数
医薬品	薬局		83	4	16	2	73
	製造業	専業	1				1
		薬局	14		7		7
	製造販売業	専業					
		薬局	14		7		7
	店舗販売業		31	15		2	25
	既存一般販売業		2			1	
	既存薬種商販売業		13			11	7
	卸売販売業		1				1
	特例販売業		16			1	2
	配置販売	販売業	1				1
		従事者	10	9			
	既存配置販売	販売業	3		1		1
		従事者	18	6	6	9	
医薬部外品	製造業		4				
	製造販売業		3				
化粧品	製造業		7		1		4
	製造販売業		6				3
医療機器	製造業		5		2	1	3
	製造販売業		1				
	修理業		2				1
	高度管理医療機器 販売業・賃貸業		40	2	19	2	42
	管理医療機器 販売業・賃貸業		286	7		25	7
合計			560	42	59	54	184

## (2) 薬事関係市町村別許可状況

(単位：件)

市町村		富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計	
医薬品	薬局	30	16	12	7		1	2	1		14			83	
	製造業	専業				1									1
		薬局	6	2	3	1						2			14
	製造販売業	専業													
		薬局	6	2	3	1						2			14
	店舗販売業	12	5	3	5		2				4			31	
	既存一般販売業	1									1			2	
	既存薬種商	2	1		3		1	1	1		4			13	
	卸売販売業				1										1
	特例販売業	3	1	2	3	2				1	1	3		16	
	配置販売	販売業				1									1
従事者		1	5	1	2		1							10	
既存配置販売	販売業	1		1			1							3	
	従事者	2	6	4	3		2				1			18	
医薬部外品	製造業	1		1				1			1			4	
	製造販売業	1		1				1						3	
化粧品	製造業	2		1	1			2			1			7	
	製造販売業	2		1				3						6	
医療機器	製造業	1			1						3			5	
	製造販売業				1									1	
	修理業			1							1			2	
	高度管理医療機器販売業・賃貸業	18	5	6	5						6			40	
	管理医療機器販売業・賃貸業	103	45	37	23	2	7	8	8	6	46	1		286	
合計		192	87	77	59	4	15	18	10	7	87	4	0	560	

## (3) 毒物劇物関係施設及び監視状況

(単位：件、回)

	施設数	新規登録数	更新登録数	廃止数	監視回数
製造業※	2		0		1
輸入業※	1		1		1
一般販売業	79	2	23	10	35
農業用品目販売業	36	0	2	25	7
特定品目販売業	2		0		0
電気めっき事業	4				
金属処理事業	1				
特定毒物研究者	1				
合計	126	2	26	4	44

※大臣登録を含む

## (4) 毒物劇物関係市町村別登録状況

(単位：件、回)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
製造業※				2									2
輸入業※				1									1
一般販売業	24	14	10	11		3	2	1		14			79
農業用品目販売業	3	5	8	9	1		1		2	5	1	1	36
特定品目販売業	2												2
電気めっき事業		3								1			4
金属処理事業		1											1
特定毒物研究者				1									1
合計	29	23	18	24	1	3	3	1	2	20	1	1	126

※大臣登録を含む

## (5) 麻薬・向精神薬関係施設及び立入検査件数

		施設数	新規許可数	更新許可数	廃止（返納）数	立入検査数
麻薬小売業者		53	3	28	1(28)	15
麻薬診療施設	病院	6	0			6
	一般診療所	58	5			10
	歯科診療所					
	家畜診療所	4	0			
	小計	68	5			16
麻薬管理者		16	1	7	1(7)	
麻薬施用者		188	17	90	21(95)	
麻薬研究者		1	1		(1)	0
向精神薬試験研究施設		1				
合計		123*	27	125	23(131)	31

※麻薬管理者及び麻薬施用者数を除く。

## (6) 麻薬・向精神薬関係市町村別施設状況

		富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
麻薬小売業者		17	7	10	6			2	1		10			53
麻薬診療施設	病院	1	2	1	1						1			6
	一般診療所	25	7	11	2	1	1	1	2		7		1	58
	歯科診療所													
	家畜診療所	2			1						1			4
	小計	28	9	12	4	1	1	1	2		9		1	68
麻薬研究施設		1												1
向精神薬試験研究施設					1									1
合計		46	16	22	11	1	1	3	3		19		1	123

## (7) 薬物乱用防止運動

薬物乱用を許さぬ社会環境づくりを進めるため、薬物乱用防止指導員が中心になり薬物に関する正しい知識の啓発に努めた。

平成22年 6月12日 富士・東部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会

6月26日 6・26ヤング街頭キャンペーン

(会場：富士吉田市、都留市、富士河口湖町)

平成23年 1月20日 富士・東部保健所管内薬物乱用防止指導員研修会

## (8) 不正大麻・けし撲滅運動

5月1日～8月31日の間、大麻、けしの不正栽培を撲滅するため、ポスター等の啓発宣伝資料を警察、市町村等に配布し周知を図るとともに、不正栽培の監視を行った。

その結果、大麻7本、けし891本を抜去した。



### 3 狂犬病予防及び動物愛護管理関係

#### (1) 狂犬病予防法関係

各市町村が獣医師の協力を得て、狂犬病予防法に基づく登録と予防注射を実施した。

なお、平成7年4月1日から登録は犬の生涯1回となり、また、平成12年4月1日から登録・注射に係る事務は市町村の自治事務となった。

##### ア 犬の登録及び狂犬病予防注射実施数

(単位：件)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
新規登録数	143	145	113	160	17	13	32	45	18	106	6	6	804
登録総数	2369	1841	1708	1762	181	253	535	549	321	1804	62	53	11438
注射頭数	1678	1279	1525	1538	150	216	346	459	247	1307	62	46	8853

##### イ 咬傷犬件数

(単位：件)

区 分	飼 い 主			野 犬	合 計
	飼い主判明		飼い主不明		
	登録	未登録			
咬傷事故等の件数	5	3	0	1	8

#### (2) 動物愛護管理関係

##### ア 野犬等の捕獲・返還及び飼えなくなった犬猫の引取状況

市町村と協力して、人畜への危害防止のため野犬等の捕獲を行った。また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、飼えなくなった犬・猫の引取りを行った。

(単位：件)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
所有者のいる犬の引取り数	5	0	3	0	1	0	0	0	1	5	0	0	15
所有者の判明しない犬の引取り数	4	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	12
犬の捕獲数	8	40	9	18	14	2	9	19	9	26	0	0	158
犬の返還頭数	4	6	2	16	0	2	5	19	8	16	0	0	82
所有者のいる猫の引取り数	7	7	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	19
所有者の判明しない猫の引取り数	79	39	46	19	1	21	3	0	1	27	0	3	239

## イ 動物関係苦情等受付件数

(単位：件)

野犬捕獲 依頼	引取依頼	不明犬・猫 問い合わせ	放し飼い	咬傷事件 関係	家畜・農 作物被害	糞尿被害	その他	合計
134	55	203	44	8	2	38	126	610

## ウ 動物取扱業関係

動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律が平成18年6月1日から施行され、動物取扱業が届出制から業種別・事業所別の登録制になった。

(単位：件)

動物取扱業登録件数					監視・指導件数
販売	保管	貸出	訓練	展示	29
34	38	4	8	9	

## エ 特定動物(危険な動物)の飼養・保管状況

山梨県動物の愛護及び管理に関する条例に基づく許可制が平成18年6月1日から動物の愛護及び管理に関する法律に基づく許可制に移行された。

	種類	施設数	許可頭数	飼養保管目的
条 例	ニホンマムシ	1	1	試験・研究
	ニホンザル	1	15	展示
	くま	1	1	愛玩

## オ 動物愛護事業実施状況

動物愛護及び適正な飼育の啓発のため、以下の事業を行った。

実施日	事業名	場 所	参加者数
H22. 9. 23	動物愛護デー	アイメッセ山梨	145人
H22. 10. 23	県民の日富士吉田会場	富士北麓公園	83人
H23. 3. 28	動物慰霊祭	富士吉田合同庁舎敷地 慰霊碑前	30人

## 4 水道関係

### (1) 水道事業、専用水道及び簡易専用水道関係

各事業者等が安全な水道水の供給を行うよう、水道法の遵守等の必要な指導・助言を行った。

#### ア 施設数及び監視指導状況

平成22年3月31日現在

	施設数	監視指導	備考
上水道	5	14	
簡易水道	89	13	
専用水道	10	3	
専用水道（国設置分）	1		
専用水道（事務委任分）	2		忍野村
簡易専用水道	258	21	
簡易専用水道（事務委任分）	15		道志村、西桂町、忍野村、丹波山村
合計	377	51	

#### イ 市町村別施設数及び普及率

平成21年度統計

市町村	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	東部地域（企）	合計
人口（人）	52,843	32,480	29,072	27,107	1,977	4,786	9,016	6,103	3,200	26,119	842	708		194,253
上水道	箇所数	1	1	(東企)	(東企)		1			1			1	5
	給水人口	48,636	16,711	20,127	20,180		3,566			18,981			(40,307)	128,201
簡易水道	箇所数	1	17	23	18	5	1	4	1	11	4	3		89
	給水人口	3,691	15,493	7,890	5,271	1,731	4,738	180	5,940	2,875	6,836	819	690	56,154
専用水道	箇所数	2			1		3	5	1	1				13
	給水人口	0			0		1,972	119	100	75				2,266
合計	箇所数	4	18	23	19	5	5	9	2	13	4	3	1	107
	給水人口	52,327	32,204	28,017	25,451	1,731	4,738	5,718	6,059	25,892	819	690	(40,307)	186,621
普及率（%）	99.0	99.2	96.4	93.9	87.6	99.0	61.8	99.3	93.0	99.1	97.3	97.5		93.6

・大月市と上野原市の給水人口等は東部地域広域水道企業団の実績値を振り分けている

## 5 生活衛生関係

生活衛生関係法令及び関係条例に基づき、これらの基準の遵守、必要な指導、助言を行った。

### (1) 生活衛生営業関係

旅館業法、公衆浴場法、興行場法、理容師法、美容師法、クリーニング業法及び山梨県コインオペレーションクリーニング（以下「コインクリーニング」という。）営業施設衛生指導要綱に基づき、営業許可及び検査確認並びに監視指導等を行った。

#### ア 施設数及び監視状況

(単位：件、回)

業種	区分	施設数	新規数	承継数	変更数	廃止数	監視回数
興行場	常設	14	2			2	
	仮設						
旅館		1,583	27	8	33	28	177
公衆浴場		96	2	0	6	1	20
理容所		284			5	1	5
美容所		462	13		5	2	13
クリーニング所		264	4		2	3	4
コインクリーニング		26	1		1		1
合計		2729	49	8	52	37	217

#### イ 市町村別施設数

(単位：件)

市町村		富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計	
業種															
興行場		8	1						1		4			14	
旅館	ホテル	5	1		1			1	11	2	12			33	
	旅館	48	14	17	16	13	1	32	313	19	217	9	5	704	
	簡易宿所	68	7	31	28	75	3	46	171	25	353	13	25	845	
	下宿	1												1	
公衆浴場	一般	1	1				1							3	
	特殊	個室なし	13	12	3	9	4	2	3	17	5	24	1	1	94
		個室付													0
		その他													0
理容所		99	38	51	35	3	6	13	4	4	28	2	1	284	
美容所		163	82	58	53	6	11	12	9	4	56	6	2	462	
クリーニング所	一般	39	7	9	5			1	5		8			74	
	貸しおしぼり				1						1			2	
	取次所	81	24	16	16	1	3	10	6	1	30			188	
コインクリーニング		6	5	1	1	1		1	2	1	8			26	
合計		532	192	186	165	103	27	119	539	61	741	31	34	2730	

## (2) その他の生活衛生関係

建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管理法）、墓地、埋葬等に関する法律、化製場等に関する法律及び山梨県プール維持管理指導要綱に基づく許可、登録及び届出の受理を行うとともに、基準の遵守等の必要な指導、助言を行った。また、衛生害虫等に関する相談を行った。

なお、墓地、埋葬法等に関する法律に係る事務の一部（0.5ha未滿の墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可、立入検査等）は市町村に権限が委譲されている。

ア 施設数及び監視状況 (単位：件、回)

業種	区分	施設数	許可届出数	変更数	廃止数	監視回数
特定建築物		55	55	23	3	6
火葬場		4	4			
墓地・納骨堂		404(21)	404(21)			
プール		23	23	2	1	3

※（）は0.5ha以上の内数

イ ビル管理法に基づく登録業者数 (単位：件、回)

登録区分	登録数	変更数	監視回数	備考
建築物清掃業	17		4	
建築物飲料水貯水槽清掃業	15		4	
建築物排水管清掃業	3			
建築物ねずみ昆虫等防除業	2			
建築物総合管理業	3		1	

ウ 市町村別施設数 (単位：件)

市町村	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	合計
特定建築物	16	5	6	1			1	9	2	15			55
ビル管理登録業者	13	2	7	5						3			30
火葬場		1	1	1						1			4
墓地・納骨堂	17	58	99	132	15	10	3	4	4	26	8	28	404
	(2)	(3)	(3)	(3)			(2)	(1)		(7)			(21)
プール	5	4		2	1			6		4	1		23
合計	51	70	113	141	16	10	4	19	6	49	9	28	516

※（）は0.5ha以上の内数

エ 衛生害虫相談関係 (単位：件)

区分	ハチ類	ダニ類	シラミ	ノミ	ネズミ	アリ類	その他	合計
相談件数	3	0	0	0	0	0	5	8

## 6 献血推進状況

### (1) 地区献血推進協議会

富士・東部地区における献身体制の確立及び献血運動の推進を図ることを目的に、地区献血推進協議会を設立し、献血に対する普及啓発活動を行った。

平成22年6月28日 富士・東部地区献血推進協議会及び研修会

平成22年8月19日、平成23年2月2日、2月28日 富士・東部地区献血推進協議会主催の献血キャンペーン

### (2) 平成22年度 献血実施状況

年月日	区分	献血団体名【協力団体】	献血者数 (人)				
			200ml	400ml	成分	合計	
H22. 4.	2	(株)沖センサデバイス	1	13		14	
	2	山梨赤十字病院	6	17		23	
	6	(株)牧野フライス製作所【河口湖LC】	1	57		58	
	7	山梨県富士吉田合同庁舎(富士吉田LC)	22	123		145	
	1 3	帝京科学大学		51		51	
	1 4	帝京科学大学		50		50	
	1 6	富士吉田ティアック(株)	2	11		13	
	1 6	菊水電子工業(株)富士勝山事業所	3	28		31	
	2 1	富士河口湖町役場(富士河口湖町)【河口湖LC 河口湖商工会】	20	96		116	
	2 2	都留文科大学【つくしの会】	1	54		55	
	2 6	都留文科大学【つくしの会】	2	59		61	
		4月 計	58	559	0	617	
	5.	1 0	旧富士吉田市立病院跡地(富士吉田中央LC)	13	83		96
		1 3	恩賜林庭園((有)ヨンマルサン)	10	13		23
1 3		富士河口湖町勝山ふれあいドーム(富士河口湖町)【河口湖LC】	1	26		27	
1 3		健康科学大学【河口湖LC】		41		41	
1 4		健康科学大学【河口湖LC】		25		25	
1 9		シチズンセイミツ(株)【富士吉田中央LC】	10	70		80	
2 0		シチズン時計河口湖(株)【富士吉田中央LC】	4	34		38	
2 0		(株)富士セイセン	4	15		19	
2 0		(株)NBCメッシュテック山梨都留	4	35		39	
2 6		NGKセラミックデバイス(株)	4	21		25	
2 6		ジャノメダイカスト(株)	2	15		17	
2 8		富士ビクターセンター((株)一水工業)【富士吉田LC】		71		71	
		5月 計	52	449	0	501	
6.		2	都留文科大学【つくしの会】	2	45		47
	5	道の駅富士吉田・富士山アリーナ(富士吉田商工会議所青年部)【富士吉田LC】	19	75		94	
	8	東京電力(株)駒橋制御所	1	15		16	
	8	東京電力(株)大月支社	5	18		23	
	1 5	山梨信用金庫大月支店	6	15		21	
	1 5	山梨信用金庫河口湖支店	4	16		20	
	1 6	シチズン電子(株)【富士吉田中央LC】	11	86		97	
	1 6	シチズン電子タイムル(株)【富士吉田中央LC】	11	27		38	
	1 6	丸勝産業(株)【富士吉田中央LC】	6	13		19	
	1 8	山中湖村役場【富士吉田中央LC】	8	45		53	
	2 5	富士吉田市立病院	7	19		26	
	2 5	金邦化成(株)	2	15		17	
	2 9	(株)光電製作所		11		11	
	2 9	東芝エレベータ(株)上野原事業所		26		26	
	6月 計	82	426	0	508		
7.	6	都留文科大学【つくしの会】		21		21	
	1 6	陸上自衛隊北富士駐屯地【富士吉田中央LC】	1	49		50	
	2 1	旧富士吉田市立病院跡地(富士吉田市)	13	59		72	
	2 3	富士急行(株)	5	21		26	
	2 3	株式会社MTC	4	11		15	
	2 8	都留市役所((社)都留市青年会議所)【都留市商工会、都留市消防団、都留市】	25	146		171	
	2 9	山梨日本電気(株)	2	18		20	
	2 9	大月市立中央病院	6	15		21	
	3 0	小菅村役場【小菅村商工会】	3	13		16	
	3 0	丹波山村役場【丹波山村商工会】		21		21	
		7月 計	59	374	0	433	
8	2	大月東小学校校庭(大月市)	3	29		32	
	3	西桂町いきいき健康福祉センター(西桂町)【三つ峠LC 各種団体】	18	105		123	
	6	鳴沢村役場【河口湖LC】	4	23		27	
	6	コミヤマエレクトロン(株)本社【河口湖LC】		17		17	
	1 2	忍野村保健福祉センター【富士吉田中央LC】	12	38		50	
	1 9	富士吉田合同庁舎(富士・東部保健福祉事務所)	3	17		20	
	1 9	(株)アーク富士吉田工場【富士吉田中央LC】		7		7	
	1 9	ホテル鐘山苑駐車場(ホテル鐘山苑)【富士吉田中央LC】	5	22		27	
	1 9	河口湖ショッピングセンターBELL【河口湖LC】	6	17		23	
	2 0	(株)沖センサデバイス	1	17		18	
	2 0	富士マイクロデバイス(株)	1	17		18	
2 9	富士吉田市役所(富士吉田市ボランティア協会)	28	137		165		
	8月 計	81	446	0	527		

9.	2	都留信用組合本店【富士吉田LC】	17	82		99
	3	北富士オリジン(株)【河口湖LC】	7	29		36
	8	県立桂高等学校	25	9		34
	9	県立都留高等学校	50	26		76
	10	県立谷村工業高等学校	64	21		85
	17	(株)加藤電器製作所	8	34		42
	21	ソル虎ノ門外科・リハビリテーション	5	11		16
	21	市立大月短期大学附属高等学校	29	3		32
	21	(株)牧野プライス製作所【河口湖LC】	1	58		59
	28	健康科学大学【河口湖LC】		46		46
	29	上野原工業団地組合会館前(上野原ライオンズクラブ)	4	37		41
	30	健康科学大学【河口湖LC】		32		32
		9月計	210	388	0	598
10.	4	富士河口湖町役場(富士河口湖町)【河口湖LC 河口湖商工会】	24	83		107
	12	県富士吉田合同庁舎(富士吉田ライオンズクラブ)	27	120		147
	13	都留文科大学【つくしの会】	1	42		43
	15	富士山レーダードーム館駐車場(山梨代協郡内支部)	16	44		60
	21	上野原市役所	14	57		71
	22	キャノンアネルバ(株)富士工場【河口湖LC】	6	41		47
	26	シチズン電子タイムル(株)【富士吉田中央LC】	13	23		36
	26	丸勝産業(株)【富士吉田中央LC】	5	13		18
	27	都留ライオンズクラブ【都留市】	48	200		248
		10月計	154	623	0	777
11.	5	都留文科大学【つくしの会】	1	32		33
	8	岳麓自動車車検事業協同組合【富士吉田中央LC】	12	51		63
	12	県立富士河口湖高等学校(富士吉田中央LC)	48	35		83
	17	県立吉田高等学校(富士吉田中央LC)	71	55		126
	19	(株)NBCメッシュテック山梨都留	5	22		27
	26	リフレックス(株)	6	13		19
	26	エクシブ山中湖	2	21		23
		11月計	145	229	0	374
12.	1	東芝エレベータ(株)上野原事業所		35		35
	7	日本大学明誠高等学校	17	13		30
	7	西桂町いきいき健康福祉センター(西桂町)【三峠LC 各種団体】	15	84		99
	8	シチズン電子【富士吉田中央LC】	7	67		74
	10	陸上自衛隊北富士駐屯地【富士吉田中央LC】	1	55		56
	10	県立上野原高等学校	70	8		78
	14	県立富士北稜高等学校【富士吉田中央LC】	33	20		53
	17	コミヤマエレクトロン(株)本社【河口湖LC】	1	12		13
	17	富士マイクロデバイス	2	17		19
	28	シチズンセイミツ(株)【富士吉田中央LC】	7	66		73
	28	シチズン時計河口湖(株)【富士吉田中央LC】	3	45		48
		12月計	156	422	0	578
H23.	1. 1 2	山中湖村役場【富士吉田中央LC】	9	31		40
	1 4	富士山レーダードーム館駐車場(富士吉田市)	13	49		62
	3 1	都留文科大学【つくしの会】	1	36		37
		1月計	23	116	0	139
	2. 1	富士学苑高等学校【富士吉田中央LC】	77	21		98
	2	県富士吉田合同庁舎(富士・東部保健福祉事務所)	5	21		26
	2	富士吉田キュービー(株)【富士吉田中央LC】	7	22		29
	4	(株)加藤電器製作所	6	19		25
	2 1	キャノンアネルバ(株)富士工場【河口湖LC】	2	41		43
	2 5	忍野村保健福祉センター【富士吉田中央LC】	14	45		59
	2 8	南都留合同庁舎(富士・東部保健福祉事務所)	2	14		16
	2 8	都留市立病院	6	8		14
		2月計	119	191	0	310
	3. 7	上野原市役所(上野原市)	2	48		50
	1 7	上野原工業団地組合会館前(上野原ライオンズクラブ)	11	44		55
	1 8	陸上自衛隊北富士駐屯地【富士吉田中央LC】	1	36		37
	2 5	河口湖ショッピングセンターBELL【河口湖LC】	10	19		29
	2 5	(株)アーク富士吉田工場【富士吉田中央LC】	0	20		20
	3 0	都留市役所(都留市)	8	54		62
	3 1	大月東小学校校庭(大月市)	2	12		14
		3月計	34	233	0	267
		計	1,173	4,456	0	5,629

## 第6 地域保健課

### 1 医療業務

#### (1) 平成22年度医療監視（立ち入り検査）状況

病院等医療機関を科学的で、かつ、適正な医療を行う場にふさわしいものとするため、医療機関が医療法及び関係法令等に規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて、医療法第25条第1項の規定に基づいて立ち入り検査を実施した。

医療施設	指導監視件数
病院	8件
診療所	35件
歯科診療所	23件
助産所	1件
計	67件

#### (2) 市町村別医療施設数

(平成23年3月31日現在)

市町村名	施設名 病院	診療所		施術所		計
		一般	歯科	※1 (あ・は・き)	※2 (柔整)	
富士吉田市	1	50	31	58	18	158
都留市	3	18	13	25	11	70
大月市	1	20	13	11	6	51
上野原市	2	18	11	19	11	61
道志村		1	1	1	1	4
西桂町		2	2	2	1	7
忍野村		6	3	6	2	17
山中湖村		4	1	5		10
鳴沢村		1	1	2	1	5
富士河口湖町	1	19	13	26	6	65
小菅村		1				1
丹波山村		2	1			3
計	8	142	90	155	57	452

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設



### (3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

#### ア 医療従事者免許（申請取り扱い件数）

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師	歯 科 技工士
籍登録	3	2	4	14	54	8	8	1
書 換	3		5	8	33	3	4	
再交付	2	1			1	3		
まっ消	2	1						
計	10	4	9	22	88	14	12	1

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作 業 療法士	視 能 訓練士	計
籍登録	1	6	7	7	10		125
書 換		2			2		60
再交付							7
まっ消							3
計	1	8	7	7	12		195

#### イ 市町村別医療従事者

（平成22年12月31日現在）

施設名 市町村名	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯 科 技工士	歯 科 衛生士	計
富士吉田市	94	37	85	22	14	330	82	15	44	723
都 留 市	42	14	45	13	2	181	114	16	19	446
大 月 市	29	19	31	11		97	48	3	24	262
上 野 原 市	30	11	17	10		100	80	2	13	263
道 志 村	1	1		2		2	2			8
西 桂 町	3	2	2	3		6	4	1	3	24
忍 野 村	4	6	2	7		9	9		5	42
山 中 湖 村	10	1	4	4		23	6		2	50
鳴 沢 村		1		3		3	2	1	3	13
富士河口湖町	54	18	43	9	17	168	34	9	17	369
小 菅 村	1					1	1			3
丹 波 山 村	1	1		2			1			5
計	269	111	229	86	33	920	383	47	130	2208

### (4) 地域保健医療計画に関すること

＜富士・東部地域保健医療推進委員会＞

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

（会議開催状況）

- ・ 推進委員会 5月20日
- ・ 救急医療検討専門委員会 2月22日
- ・ 救急医療検討会 10月18日、12月20日

## 平成22年度 富士・東部地域保健医療推進委員会委員名簿

平成22年4月1日現在

No.	役職名	氏 名
1	富士吉田市長	堀内 茂
2	都留市長	小林 義光
3	大月市長	石井 由己雄
4	上野原市長	江口 英雄
5	道志村長	大田 昌博
6	西桂町長	川村 吉則
7	忍野村長	天野 康則
8	山中湖村長	高村 忠久
9	鳴沢村長	小林 優
10	富士河口湖町長	渡邊 凱保
11	小菅村長	降矢 英昭
12	丹波山村長	岡部 政幸
13	山梨赤十字病院長	宮岡 英世
14	富士吉田市立病院長	檜本 温
15	都留市立病院長	保坂 稔
16	大月市立中央病院長	新田 澄郎
17	上野原市立病院長	両角 敦郎
18	富士吉田医師会長	堀内 裕
19	都留医師会長	須藤 利行
20	北都留医師会長	小俣 二也
21	山梨県歯科医師会南都留支部	鷺見 よしみ
22	富士五湖消防本部消防長	曾根 光男
23	県看護協会富士東部地区支部	根本 とよ子
24	公益社団法人富士五湖薬剤師会	橋爪 美枝子
25	富士・東部愛育連合会	安留 紀久子
26	富士・東部保健所管内食生活改善推進員協議会	天野 智子
27	シチズンセイミツ株式会社	古屋 貴子
28	富士・東部管内養護教諭部会	奥脇 貞子
29	社会福祉法人障害者支援施設 宝山寮	森島 美香
30	認知症の人と家族の会(はまなしの会)	渡辺 スミ子
31	公募委員	(欠員)

全30名

平成22年度病院群輪番制病院運営事業 診療科別患者数等調

(事業者名 富士・東部地域保健医療推進委員会)

区 分		内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	精神科	耳鼻咽喉科	脳神経外科	心臓血管外科	眼科
患者延数	休日(8時～18時)	2,734	132	1,036	1,019	515	7	154	352	28	66
	準夜(18時～22時)	3,804	197	1,165	1,195	580	13	170	457	12	98
	深夜(22時～翌8時)	2,008	75	414	405	627	9	97	181	13	22
計		8,546	404	2,615	2,619	1,722	29	421	990	53	186
延診療日数		365	365	365	365	365	365	365	365	365	365
1日平均患者数		23.41	1.11	7.16	7.18	4.72	0.08	1.15	2.71	0.15	0.51

区 分		循環器科	泌尿器科	皮膚科	透析科	麻酔科	放射線科	形成外科	その他	合計
患者延数	休日(8時～18時)	41	109	185	82	2	0	37	0	6,499
	準夜(18時～22時)	50	128	228	5	1	1	95	0	8,199
	深夜(22時～翌8時)	64	120	81	3	0	0	23	0	4,142
計		155	357	494	90	3	1	155	0	18,840
延診療日数		365	365	365	365	0	0	365	0	365
1日平均患者数		0.42	0.98	1.35	0.25	0.01	0.00	0.42	0.00	51.62

(5) 移植医療(骨髄バンク登録)

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を行っている。

受付状況

年 度		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
件数	旧大月保健所	2	-	6	2	7	10	6	7	2
	旧吉田保健所	9	3	8	15					

※平成18年4月1日から旧大月保健所及び旧吉田保健所が統合して、富士・東部保健福祉事務所(富士・東部保健所)となっている。

※平成15年度旧大月保健所は上記の受付分のほか、管内で実施した集団登録において、37名の受付を行った。

## (6) 臓器移植関係

平成12年度より臓器移植を推進するため、臓器移植の正しい知識の普及と意思表示カードの配布などの活動をするためのボランティア活動を行っている。

国では、毎年10月を「臓器移植普及推進月間」としており、本県においても普及月間の一環として、以下のとおり各地で街頭キャンペーンを行なった。

開催日	場所	参加者	状況
平成22年10月3日(日)	おかじま都留食品館、 オギノ都留店、J マー ト都留店	約45名	ライオンズクラブメンバー、 ボーイスカウト、腎臓病協 議会、保健所職員が参加
	ショッピングセンター ベル	約35名	

## (7) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。  
毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。

平成21年管内人口動態統計

市町村名	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市	393	454	13	262	82
都留市	204	319	4	149	76
大月市	126	354	5	105	44
上野原市	145	283	3	85	34
道志村	14	31	—	11	4
西桂町	35	41	1	18	6
忍野村	96	63	1	71	16
山中湖村	36	34	3	28	10
鳴沢村	23	34	1	16	6
富士河口湖町	234	204	2	122	34
小菅村	3	14	—	3	1
丹波山村	—	15	—	3	1
計	1,309	1,846	33	873	314

### 管内人口動態統計年次推移

項目	年	19		18			17		
		数	率	数	1～3月	4～12月	率	数	率
出生	(旧大月保健所)	1,470	7.5	561	130	1,092	5.9	646	6.7
	(旧吉田保健所)			897	236		8.8	851	8.5
死亡	(旧大月保健所)	1,835	9.4	998	266	1,365	10.5	945	9.8
	(旧吉田保健所)			856	219		8.4	813	8.1
死産	(旧大月保健所)	30	20.0	16	6	28	27.7	22	32.9
	(旧吉田保健所)			21	3		22.9	19	21.8
婚姻	(旧大月保健所)	943	4.8	364	—	—	3.8	363	3.8
	(旧吉田保健所)			571	—		5.6	532	5.3
離婚	(旧大月保健所)	309	1.6	129	—	—	1.4	142	1.5
	(旧吉田保健所)			169	—		1.7	168	1.7

### (富士・東部保健所)

項目	年	21		20	
		数	率	数	率
出生		1,309	6.8	1,434	7.4
死亡		1,846	9.6	1,895	9.8
死産		33	24.6	30	20.5
婚姻		873	4.5	932	4.8
離婚		314	1.6	329	1.7

出生率＝年間出産数／10月1日人口×1,000

死亡率＝年間死亡数／10月1日人口×1,000

死産率＝年間死産数／年間出産数×1,000

婚姻率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

離婚率＝年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

年間死産数＝自然死産数＋人口死産数

年間出産数＝出生数＋死産数

人口：山梨県常住人口調査

※平成18年4月に保健所の統廃合が行われたため、算出していない項目があります。

### 母性保護統計

平成22年度

種別	人工妊娠中絶	不妊手術
件数	100	0

(保健所調べ)

平成 21 年 選択死因別死亡者数

項目	市町村名														合計
	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村			
結核	1			1						1					3
悪性新生物	121	74	96	68	7	16	11	6	11	68	2	5			485
糖尿病	6	12	7	4		1	1	1		3					35
高血圧性疾患	2		1				1			2					6
心疾患	69	72	50	42	5	6	10	6	2	29	2	3			296
脳血管疾患	44	27	46	33	5	3	10	3	3	25	3	4			206
大動脈瘤及び解離	2	1	2	3				2							10
肺炎	29	21	35	20	1	2	4	2	3	13	2				132
慢性閉塞性肺疾患	5	4	5	2	1	1	1	2		3					24
喘息	2	1					1								4
肝疾患	5	1	5	4			2	1		1					19
腎不全	6	13	10	6	2	2				5					44
老衰	33	13	5	56	1	2	5		8	13		2			138
不慮の事故	19	12	14	8		2	6		1	6					68
自殺	22	14	7	6	2	1	3			4	1				60
計	366	265	283	253	24	36	55	23	28	173	10	14			1,530

(資料提供医務課)

## 2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発生予防、まん延防止対策を推進している。

### (1) 感染予防及び医療対策

#### ア 感染症発生動向調査

感染症発生動向調査事業の整備・確立により、感染症に関する情報の収集・還元を行い、地域関係機関への情報提供、住民へ流行状況を発信している。

#### イ 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、医療以外の学識経験を有する者からなる感染症診査協議会を設置している。

#### ウ 感染症のまん延防止・感染症危機管理体制

患者発生の届出や連絡により、初動調査・防疫措置を迅速に対応するため、保健所内の体制を整備している。発生届等から把握した地域や施設等での発生状況により、積極的疫学調査を行い、感染拡大防止策を実施している。なお、管内には2ヶ所の第二種感染症指定医療機関（富士吉田市立病院、大月市立中央病院）が設置されている。

#### (ア) 感染症発生届

平成 22 年度

分類	疾病名	件数
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6
五類感染症	麻しん	3
	アメーバ赤痢	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1

#### (イ) インフルエンザ様疾患（集団かぜ）発生施設数

平成 22 年度

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖
小学校	2	13	20
中学校	0	4	9
その他	4	0	4
計	6	17	33

(授業短縮除く)

※ 管内初発報告年月日：平成 23 年 1 月 18 日

※ 確認されたインフルエンザウイルス名：新型インフルエンザ（A/H1N1）

### (2) 新型インフルエンザ対策

2009年に発生した新型インフルエンザ（A/H1N1）については、国、県の対応に基づき、2010年（平成22年）度も発生状況等を早期に把握し地域への感染拡大防止のため、発生早期患者サーベイランスとクラスターサーベイランス（いずれもPCR検査）を実施した。併せて、病原体定点からのウイルスサーベイランスを実施した。

発生早期の患者PCR検査	8月～11月	14件
学校等集団発生PCR検査	8月～1月	8件
ウイルスサーベイランス	通年	63件

また、国が実施主体となり新型インフルエンザワクチン接種事業を昨年度に引き続き全国民を対象に実施したため、県（保健所）では接種に向けての対応を行う市町村への支援を行なった。

所内では危機管理対策の一環として、新型インフルエンザを含めた危機管理対策として業務継続計画（BCP）の策定と発生時における班編制の決定、発生時に適切な対応ができるよう所内職員の防護服、N95マスク等個人防護具の着脱訓練を実施した。

### （３） 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症防止策の徹底のため、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座などを社会福祉施設等へ実施した。

また、介護保険事業所への実地指導や医療施設立入り検査、給食施設巡回指導等においても各担当が指導を行なった。

日時		人数	対象	内容
平成22年6月22日・23日	介護サービス事業者集団指導	200	介護保険事業者	長寿介護課主催研修会（ノロウイルス）
平成22年8月3日	出前講座	30	市町村介護保険担当職員	新型インフルエンザ情報、感染症対策（ノロウイルス）
平成22年10月13日	出前講座	15	保護者、スタッフ	手洗い、消毒、汚物処理（ノロウイルス・インフルエンザ）
平成22年10月12日	出前講座	20	施設職員	ノロウイルス、疥癬対策他
平成22年11月9日	出前講座	35	施設職員	ノロウイルス等高齢者感染症予防
平成22年11月11日	衛生講話	85	町寿学級受講者	高齢者が注意する感染症
平成22年11月17日	出前講座	50	施設職員	ノロウイルス、疥癬、高齢者感染症予防
平成22年12月9日	出前講座	100	ホテル従事者	食中毒・感染症対策（衛生課と合同）
平成22年12月13日	出前講座	100	ホテル従事者	食中毒・感染症対策（衛生課と合同）
平成22年12月20日	出前講座	15	職員・児童	感染症対策
平成22年7月～12月	介護保険実地指導	17施設	職員、施設内設備等	通所介護施設
平成22年7月～12月	特定給食施設巡回指導	20施設	職員、施設内設備等	集団給食施設（保育所、幼稚園）
平成22年7月～11月	医療監視	47施設	職員、施設内設備等	診療所・歯科診療所

### （４） 肝炎対策

国内最大の感染症であるB型及びC型ウイルス性肝炎対策について、平成20年度から「肝炎患者インターフェロン治療助成事業」が開始されているが、今年度から、①自己負担限度月額引下げ、②助成対象医療に核酸アナログ製剤治療を追加、③2回目以降のインターフェロン治療助成を開始、の3つの変更点があった。

今後さらに感染者の医療機関での検査や治療が促進されることにより、将来の肝硬変、肝がんの予防と感染防止の普及、健康保持を図ることが期待される。

平成22年度

肝炎治療医療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	44件
インターフェロン治療（2回目）	5件
核酸アナログ製剤治療（新規）	60件
核酸アナログ製剤治療（更新）	27件



## (5) 特定感染症予防対策

エイズ、STD及び肝炎の特定感染症の正しい知識普及啓発のために、特に若年層を対象にした事業を実施した。中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用して普及活動を行なった。

平成18年度からはHIV抗体検査に即日検査を導入し、結果書を即日交付としたほか、毎月1回の夜間検査を実施しており、相談・検査体制の整備充実を図っている。

検査希望者には特定感染症検査（HIV抗体・クラミジア抗体・梅毒・B型肝炎抗原・C型肝炎抗体）を行なった。

ア 相談等件数・HIV抗体他特定感染症検査件数 平成22年度（単位：件）

相 談	検 査						
	HIV抗体	確認検査	(再掲)夜間検査	クラミジア	梅 毒	B型肝炎	C型肝炎
15	123	2	16	92	93	96	95

イ 知識普及啓発講習会 平成22年度

開催日	開催場所	対象者	参加人数(人)
7月5日	大月市立富浜中学校	3年生	44
9月28日	上野原市立上野原中学校	3年生	129
9月28日	大月市立猿橋中学校	3年生	98
11月17日	山梨県立ひばりが丘高等学校	昼間部	77
11月17日	山梨県立ひばりが丘高等学校	夜間部	19
12月1日	都留市立都留第一中学校	3年生	77
12月10日	上野原市立秋山中学校	3年生	14
1月24日	大月市立大月第一中学校	3年生	21

ウ イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	実施場所	内容
6月1日～7日	HIV検査普及週間	富士・東部保健福祉事務所他	通常検査の拡充と夜間検査の実施(6月2日)及び住民への検査PR(チラシ配布等)
10月23日	県民の日 富士吉田会場	富士北麓公園	住民への普及啓発・検査PRグッズの配布
12月1日～7日	世界エイズデー関連キャンペーン	富士・東部保健福祉事務所他	市広報やCATV及び地域情報誌を活用した普及啓発と検査周知 夜間検査の実施(12月6日)

## (6) 予防接種対策

予防接種は市町村が接種実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施している。定期予防接種は有効性や安全性が認められ、主に感受性者対策について感染症対策上重要であり、その目的に応じて地域住民に対し推奨されるものである。現在、県下の全市町村において接種機会の充実を図り、保護者の利便性を考慮した市町村相互乗り入れによる個別接種体制が整備されている。

定期接種の麻しん・風しんの混合ワクチンは3期(中学1年生)、4期(高校3年生)が導入され、流行阻止効果を得るため接種率95%以上を目指して接種の推進を図っている。

又、平成22年度、県単独事業として子宮頸がん予防ワクチン接種促進事業を実施し、市町村が行う接種費用の助成について、さらに、国事業としてヘモフィルスインフルエンザ菌b型(ヒブワクチン)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンを含めたワクチン接種事業も開始され、併せて市町村への支援を行った。

### 3 結核予防対策

結核患者は健診並びに予防接種の普及・抗結核薬の開発及び環境の改善により急激に減少しているが、患者の老齢化が進むとともに、健診未受診者の中から新たに患者の発生が見られる。しかし、早く発見し、適切な治療を行うことにより短期間に治療を終了するようになった。

このため、各市町村で行う一般住民健診受診率の向上、特に老人層の健診強化と乳幼児に対する予防接種（BCG）を徹底するように指導した。

結核予防対策の推進	結核予防指導	結核予防思想の普及啓発と指定医療機関従事者及び結核予防関係者に対する必要な指導を行う。
	感染症診査協議会	一般患者の公費負担の適否、就業制限・入院勧告患者の措置決定を行う。
	定期健診	受診率向上のための市町村指導、患者の早期発見及びまん延防止を図る。
	定期外健診	結核を伝染させるおそれのある業務に従事している者及び蔓延のおそれのある場所又は地区に居住している者に対し、健診を行い早期発見及び伝染防止を図る。
	管理検診及び接触者健診	要経過観察者、接触者の健診を徹底実施する。
	結核対策特別促進事業	結核予防の推進に資することを目的とし、普及啓発事業や定期健診の未受診者の受診を促進し、早期発見に努める。
	感染症発生動向調査	患者届出、医療費公費負担申請資料等を情報源とする登録患者データベースを作成し、患者管理業務に利用する。

#### (1) 健康診断の実施状況

平成 22 年 12 月末現在

区分	対象施設数	対象者数	受診者数	間接撮影者数	直接撮影者数	検査結果		
						患者発見数	患者発見率	
事業者	348	6,960	6,528	2,581	3,947	0	0	
学校長	20	4,573	4,514	4,509	5	0	0	
内 訳	高等学校	11	2,299	2,291	2,291	0	0	
	大学（短大）	5	2,195	2,148	2,148	0	0	
	その他	4	79	75	70	5	0	
施設長	18	988	949	190	759	0	0	
市町村長	12	46,465	7,665	6,617	1,048	0	0	
内 訳	一般住民	65歳以上	46,465	7,665	6,617	1,048	0	0
	その他		0	0	0	0	0	

## (2) 市町村別一般住民健診・予防接種実施状況

単位：人（平成22年12月末現在）

	人 口	対象者数	受診者数	受診率	6ヶ月未満の乳児	
					対象者数	B C G
富士吉田市	50,617	12,039	1,158	9.6	445	278
都 留 市	33,600	7,617	1,556	20.4	233	227
大 月 市	28,126	8,417	1,048	12.5	172	141
上野原市	27,107	7,104	1,202	16.9	119	112
道 志 村	1,921	542	178	32.8	14	14
西 桂 町	4,538	1,079	333	30.9	34	27
忍 野 村	8,656	1,312	430	32.8	118	113
山中湖村	5,324	1,355	370	27.3	55	50
鳴 沢 村	2,963	766	265	34.6	18	12
富士河口湖町	25,459	5,581	704	12.6	243	239
小 菅 村	816	330	180	54.5	2	2
丹波山村	684	323	241	74.6	0	0
合 計	189,811	46,465	7,665	16.5	1,453	1,215

※ 人口は平成22年10月1日現在の推計人口

### (3) 市町村別登録者状況

#### ア 新登録者及び除外者状況

平成22年12月末現在

	前年末数	新規				除外							本年末数
		新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他	小計	
						結核死	その他						
富士吉田市	11	5			5	1		6				7	9
都留市	9	2		1	3			4				4	8
大月市	7	7			7			1			1	2	12
上野原市	12	4			4		1	2				3	13
道志村	0	1			1							0	1
西桂町	0	0			0							0	0
忍野村	2	7			7			1				1	8
山中湖村	0	0			0							0	0
鳴沢村	0	0			0							0	0
富士河口湖町	5	5	1		6		2	4		1		7	4
小菅村	0	0			0							0	0
丹波山村	0	1			1							0	1
合計	46	32	1	1	34	1	3	18	0	1	1	24	56

イ 活動性結核分類、受療状況

平成 22 年 12 月末現在

		総 数	活動性結核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			肺活動性結核							活 動 性 肺 外 結 核			潜在性結核		非定型	
			総 数	登録時			菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性	治 療 中				観 察 中	治 療 中	観 察 中	
				総 数	初 回 治 療	再 治 療										
総 数	総数	46	17	14	5	4	1	7	2	3	26	3	3	7	1	0
	入院中	4	4	4	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来治療中	13	13	10	1	2	0	6	2	3	0	0	3	0	1	0
	治療なし	29	0	0	0	0	0	0	0	0	26	3	0	7	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富 士 吉 田 市	総数	8	3	1					1	2	5			1		
	入院中															
	外来治療中	3	3	1					1	2						
	治療なし	5									5			1		
	不明															
都 留 市	総数	8	3	3	1	1		2			5					
	入院中	1	1	1	1	1										
	外来治療中	2	2	2				2								
	治療なし	5									5					
	不明															
大 月 市	総数	11	5	5	2	1	1	3			5	1	1			
	入院中	1	1	1	1		1									
	外来治療中	4	4	4	1	1		3					1			
	治療なし	6									5	1				
	不明															
上 野 原 市	総数	11	3	3	1	1		1	1		6	2	2			
	入院中	1	1	1				1								
	外来治療中	2	2	2	1	1			1				2			
	治療なし	8									6	2				
	不明															
道 志 村	総数	1	1							1						
	入院中															
	外来治療中	1	1							1						
	治療なし															
	不明															

西桂町	総数																
	入院中																
	外来治療中																
	治療なし																
	不明																
忍野村	総数	2							2					6			
	入院中																
	外来治療中																
	治療なし	2							2					6			
	不明																
山中湖村	総数																
	入院中																
	外来治療中																
	治療なし																
	不明																
鳴沢村	総数																
	入院中																
	外来治療中																
	治療なし																
	不明																
富士河口湖町	総数	4	1	1				1		3						1	
	入院中																
	外来治療中	1	1	1				1								1	
	治療なし	3								3							
	不明																
小菅村	総数																
	入院中																
	外来治療中																
	治療なし																
	不明																
丹波山村	総数	1	1	1	1	1											
	入院中	1	1	1	1	1											
	外来治療中																
	治療なし																
	不明																

(4) 感染症診査協議会の状況

平成22年度

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	7	7	0	0
法20条4項	9	9	0	0
法37条の2	36	35	0	1
出席回数	29回			

(5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

ア 管理検診

平成22年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影
						塗抹	培養		
委託医療機関	36	29	80.6	29	29	16	14	0	0

イ 家族・接触者健診（他の保健所からの依頼分含む）

平成22年度

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		断層写真	特殊撮影	QFT検査
								塗抹	培養			
保健所 (検査は検査機関 へ委託)	79	77	97.5	77	0	0	0	0	0	0	0	77
委託医療機関	102	97	95.1	97	5	0	95	17	17	0	0	
計	181	174	96.1	174	5	0	95	17	17	0	0	77

※ 保健所における健康診断（QFT検査を除く）は平成18年3月をもって終了しました。

(6) 結核定期病状調査事業

平成22年度

区 分		報告書受理件数
要医療者	医療費公費負担の申請を行ってない者	0
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0
	その他治療の中断が考えられる者	0
経過観察者	管理検診を要する対象者であって、保健所において検診結果が把握できていない者	12
計		12件



## 4 精神保健福祉対策

社会の複雑化、高齢化に伴い、子どもから老人に至るまで、心の健康を損なう者が増加している。このような状況の中で、保健所を中心とした地域精神保健福祉活動がますます重要になってきているが、その活動状況は次のとおりである。

(1) 市町村別措置入院者数 (平成23年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
措置入院者数	1		2	1				1		3			8

(2) 市町村別自立支援医療受給者及び精神保健福祉手帳所持者数 (平成23年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
自立支援医療(精神)	323	185	223	200	3	30	31	18	15	117	0	3	1148
手帳	243	138	151	155	4	20	13	15	17	75	3	3	837

(3) 精神障害者通報等件数 (平成23年3月末現在)

	申請通報件数	診察不要と認められたもの	診察を受けた者		措置入院した者	措置入院に該当しないもの
			精神障害者	障害者でない者		
診察及び保護申請						
警察官通報	13	2	11	0	4	7
検察官通報						
保護観察所長の通報						
矯正施設長の通報						
精神病院管理者の届						
計	13	2	11	0	4	7

(4) 相談、訪問指導 (平成23年3月末現在)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	546	64	2	0	134	746
高齢者	27	0	1	1	4	33

(5) いのちのセーフティーネット体制推進事業

①いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成22年5月26日	富士吉田合同庁舎	第1回会議 ・青木ヶ原樹海における自殺等の概要について ・平成21年度事業実施状況について ・平成22年度の取り組みについて	33名
平成22年8月4日	富士吉田合同庁舎	部会 (ボランティア部会) ・声かけボランティア・ステップアップ研修について (相談窓口広報部会) ・自殺防止看板について	23名 23名
平成23年2月28日	富士吉田合同庁舎	第2回会議 ・いのちをつなぐボランティアステップアップ研修実施状況について ・地域自殺対策緊急強化事業補助金活用状況について ・ふれあい声かけ事業について ・移動交番・パトロール支援員の活動について ・今後の取り組みに向けた情報交換	31名

②いのちをつなぐボランティアステップアップ研修

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成22年11月26日	富士吉田合同庁舎	講演 『自殺をほのめかす人へのこころの支援+α』 講師：筑波大学非常勤講師・山梨県スクールカウンセラー 石原 廣人氏 『青木ヶ原樹海における自殺防止活動の実際』 ・ふれあい声かけ事業について 講師：西湖コウモリ穴案内所 川村 保彦氏 ・自殺企図者への対応について 講師：富士河口湖役場 福祉推進課 係長 渡辺 勇人氏	50名
平成22年12月7日	富士河口湖町 勝山ふれあいセンター	講演 『自殺をほのめかす人へのこころの支援+α』 講師：筑波大学非常勤講師・山梨県スクールカウンセラー 石原 廣人氏 『青木ヶ原樹海における自殺防止活動の実際』 ・ふれあい声かけ事業について 講師：西湖コウモリ穴案内所 松井 繁男氏 ・自殺企図者への対応について 講師：富士河口湖役場 福祉推進課 係長 渡辺 勇人氏	89名

### ③出張メンタルヘルス講座

小規模作業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルス出張講座及びメンタルヘルス相談を実施する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成22年8月11日	介護老人保健施設白樺荘	「働く人のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～」	36名
平成22年9月7日	富士吉田商工会議所	〃	35名
平成22年9月8日	デイサービス事業所ゆうゆう	〃	16名
平成22年9月15日	丹波山村交流促進センター	こころの健康について	7名
平成22年10月5日	甲州砕石(株)初狩営業所	「働く人のメンタルヘルス ～こころの健康を保つには～」	40名
平成22年10月18日	(株)トリケミカル研究所	〃	12名
平成22年11月17日	全国健康保険協会山梨支部 (ハイランドリゾートホテル)	〃	79名
平成22年11月30日	中日本ハイウェイ・メンテナ ンス中央(株)大月事業所	〃	42名
平成23年1月11日	上野原市立大鶴小学校	〃	13名
平成23年1月26日	公立大学法人都留文科大学	〃	37名
平成23年3月2日	介護保険施設はまなす	〃	42名

### ④地域セーフティネット連絡会議

管内の市町村及び地域の関係団体等で構成し、地域における自殺の現状や国・県の動向等の情報を共有する中で、地域ごとの課題を認識し、地域での取組を促進するために開催する。

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成22年8月18日	富士吉田合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの取組～青木ヶ原の取組から見えてきたこと</li> <li>・自殺の現状と今年度事業について</li> <li>・情報交換～各構成機関・団体の平成22年度の取組～</li> <li>・その他</li> </ul>	40名
平成23年3月8日	富士吉田合同庁舎	市町村相談窓口担当職員研修会 講演①「精神疾患と自殺について」 講演②「相談の受け止め方」 演習「ロールプレイング及びグループワーク」	25名

(6) 精神障害者地域移行支援特別対策事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、症状が安定しており、受入条件が整えば退院可能である者に対し、病院・施設等と連携し、退院のための支援及び退院後の地域生活の支援を行うことにより、精神障害者の地域生活への移行を推進する。

圏域・地域体制整備コーディネーターとして関係機関と連携し、地域移行に必要な体制整備を行っている。

①地域移行に関する理解促進のための基礎研修会

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成23年3月9日	富士吉田市地域福祉交流センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話題提供 「精神障害者地域移行特別対策事業を利用した支援の実際」</li> <li>講師 三生会病院 榎野 恵子氏 秋山 史宏氏 地域移行推進員 榎田 知子氏 生稲 治子氏</li> <li>・ グループワーク</li> </ul>	24名

②富士・東部圏域精神障害者自立促進支援協議会(富士吉田市社会福祉協議会委託)

日 時	内 容
平成22年4月21日	[定例会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見、情報交換「対象者の移動に関する協議」
平成22年5月12日	[全体会] ・ 今年度の事業実施体制、昨年度実績報告 ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見、情報交換「対象者の移動に関する協議」
平成22年6月9日	[定例会] ・ 対象者の決定 (圏域超ケース1名) ・ 事業の進捗状況の確認 (対象者4名) ・ グループワーク「支援者の役割について」
平成22年7月14日	[定例会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見交換「地域移行実現に向け実践できることは何か」
平成22年8月11日	[全体会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者5名) ・ 意見、情報交換「住居の確保に関する協議」
平成22年9月8日	[定例会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者3名) ・ 意見、情報交換「住居の確保に関する協議」
平成22年10月13日	[定例会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見、情報交換「住居支援・住居課題について」
平成22年11月10日	[全体会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見、情報交換 「住居の確保への取組 (案) について」
平成22年12月8日	[定例会] ・ 対象者の決定 (1名)、圏域超ケースについて (1名) ・ 事業の進捗状況報告 (対象者2名) ・ 意見、情報交換「住居関係団体との意見交換会」「住居支援に関する情報の紹介」「家族とのつながりについて」
平成23年2月9日	[全体会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 意見交換会「精神障害者の住居確保に係る課題について」 話題提供者：(有)アール・アイ・シー丸山昇氏 ・ 来年度の事業実施体制 (事業委託) について
平成23年3月9日	[定例会] ・ 事業の進捗状況報告 (対象者4名) ・ 地域移行に関する理解促進のための基礎研修会

(7) 社会適応訓練協力事業所研修会

日 時	場 所	内 容	参加者数
平成23年2月23日	精神保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会適応訓練事業の経過と現状                      峡南保健所 石川 一仁氏                      障害福祉課 京 嶋 由季氏</li> <li>・社会適応訓練事業を通しての雇用                      富士桜作業所 加々見 美津子氏                      (株)フジミ 石原 幸和氏</li> </ul>	74名

(8) 組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数	0	13	0	0	0

(9) 社会適応訓練事業

協力事業所名	訓練内容	対象者数
(株)フジミ	部品組み立て	3名

(10) 社会復帰施設

施設の名称	住 所	設置主体	定数
通所授産施設 ひまわり	富士吉田市上吉田2, 046番地	富士吉田市	20名

※平成23年4月から自立支援法に基づく新体系事業所に移行。

(11) グループホーム

施設の名称	住 所	法人名	定数
ハイム桜ヶ丘	上野原市上野原1185番地	(財)三生会	8名
ハイム月見ヶ丘	都留市四日市場277-1	(医)回生堂病院	6名
ハイム富士見ヶ丘	都留市四日市場290-1		8名
希望の会	富士河口湖町船津3961-1	NPO五湖の会	4名

(12) 地域活動支援センター

施設の名称	住 所	設置主体
富士桜作業所	富士吉田市上吉田5-8-17	NPO法人五湖の会
山ゆり大月	大月市花咲1440-3	NPO法人山ゆり大月
むつみの家	都留市下谷2516-1	NPO法人むつみの会

## 第7 健康支援課

### 1 母子保健対策

#### (1) 長期療養児等療養相談事業

##### ア 療養相談指導事業

- ① 療育相談指導事業  
0件

② 巡回相談指導事業

事業内容(概略など)	参加スタッフ	開催回数	参加人数 (延人数)
理学療法士市町村支援【概要：市町村において関わりのある児やその保護者に対して、保健所理学療法士が個別や市町村事業等で介入し、児の状況を把握した上で専門的な相談指導を行う。また、市町村保健師等が児や保護者に対して適切に関わることにより、児の成長発達を促す。】	市町村保健師 保健所保健師 音楽療法士 保育士 等	6市町村  延17回	児・保護者： 85人  スタッフ： 90人

##### イ 養育者等支援事業

① ピアカウンセリング

日時	参加者数	(再掲) 児	内容
H22. 12. 9 10:00~12:00	9名	2名	先輩ママの話「生まれてから今まで」
計 1回	9名	2名	

② 交流会・学習会、ペアレントトレーニング

日時	参加者数	(再掲) 児	内容
H22. 11. 16 13:30~15:30	11名	2名	学習会「未熟児の成長発達について」
H22. 12. 9 10:00~12:00	9名	2名	交流会「参加者同士の交流会」
計 2回	20名	4名	

##### ウ 支援関係機関(者)連絡会議

対象者がいなかったため、未実施。

##### エ 遺伝等母子保健専門相談

- ① 一次相談 0件  
② 二次相談 0件

## (2) 母子保健推進業務

母子保健水準の向上を図り、管内地域における母子保健の基盤整備、関係機関の連絡調整及び地域組織等の育成等総合的な支援体制の整備等を推進するため、以下のとおり事業を実施した。

### ア 母子保健推進会議（発達障害者支援会議と合同開催）

日 時	内 容
	※震災の影響により来年度へ延期となった。
場 所	
出席者	

### イ 母子保健関係者研修会

日 時	内 容
H22年7月12日	テーマ：「ちょっと気になる子を見る視点と親への関わり方」 講 師：大正大学 玉井邦夫先生 内 容：子どもを見る視点と親支援、関係者とのつなぎ方について 講義を行った。
場 所	
いきいきプラザ都留 3階大会議室	
出席者	
各市町村、保健所保健師 計16名	

### ウ 市町村母子保健担当者会議

日 時	内 容
H22年6月10日	1) 富士・東部保健福祉事務所母子保健事業・取り組みについて ・長期療養児療育相談事業について ・保健所理学療法士の市町村巡回について ・乳幼児全戸訪問事業、養育支援訪問事業の取り組み状況について ・健やか親子21の今後の推進について
場 所	
富士吉田合同庁舎 2階大会議室	2) 各市町村の母子保健事業についての情報交換 各市町村から今年度の母子保健事業の主要課題や重点取り組み等について
出席者	
市町村母子保健担当者 保健所健康支援課長・母子 保健担当者 16名	3) 今年度の母子保健事業課題・取組に対する検討 各市町村の現状・課題の整理、及び今年度の管内で取り組む母子 保健課題の整理・検討

エ その他

- 1) 低体重児対策の分野として妊娠届時間診票からの喫煙等状況把握～統計分析
- 2) 富士北麓地区特別支援連携協議会への参画  
「特別な支援を必要とする」乳幼児に対し、関係者が協議会に参加、また保健・福祉・教育分野の機関連携により、保育所・幼稚園の巡回相談を実施した。
  - ①協議会への参加（3回）
  - ②保育所・幼稚園巡回相談（3保育園・幼稚園1回）



## 2 小児医療対策

保健所における小児医療給付には、養育医療給付、自立支援医療（育成）給付、小児慢性特定疾患治療研究事業があり、申請時に保護者と面接を行い、療育上の相談と医療費の公費負担を行っている。

### （1）養育医療

母子保健法第20条に基づき、養育のため病院に収容することを必要とする未熟児を指定養育医療機関に入院させ、医療給付を行った。

平成22年4月1日～平成23年3月31日

	養育医療給付数（人）	低体重児届出数（人）
富士吉田市	9	62
都留市	2	0
大月市	6	0
上野原市	6	0
道志村	0	0
西桂町	1	0
忍野村	2	18
山中湖村	0	0
鳴沢村	0	0
富士河口湖町	4	32
小菅村	0	0
丹波山村	0	0
計	30	112

### （2）自立支援医療（育成医療）

（単位：人）（平成23年3月末現在）

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
肢体不自由		2		2				1		2			7
視覚障害		1											1
聴覚・平行機能障害													0
音声・言語咀嚼障害	7	5	4	1		1	2	1		4			25
心機能障害	1		1							4			6
腎臓機能障害													0
その他	2	1	1										4
不承認													0
計	10	9	6	3	0	1	2	2	0	10	0	0	43

(3) 小児慢性特定疾患治療研究事業

(単位：人) (平成23年3月末現在)

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
悪性新生物	5	4 (2)	2 (1)	2				1	1	3 (2)			18 (5)
慢性腎疾患	3 (1)	2	2 (1)	1						2			10 (2)
慢性呼吸器疾患	6 (4)									3 (1)			9 (5)
慢性心疾患	3	1	1	1		1				2			10 (0)
内分泌疾患	33	13 (3)	2 (1)	8 (1)		5	3	4 (3)		11			79 (8)
膠原病		1	1 (1)	1									3 (1)
糖尿病	3	1		1			2						7 (0)
先天性代謝異常	2	1	1			1							6 (0)
血友病等血液疾患	3												3 (0)
神経・筋疾患	2	1		3						2 (1)			8 (1)
慢性消化器疾患	3 (2)	1	1					2		1 (1)			7 (3)
計	63 (7)	25 (5)	11 (4)	17 (1)	0 (0)	7 (0)	5 (0)	7 (3)	1 (0)	24 (5)	0 (0)	0 (0)	160 (25)
不承認						1 (1)							1 (1)

うち( )内 平成22度新規

(4) 先天性代謝異常等検査

フェニールケトン尿症等の先天性代謝異常は、放置すると知的障害等の症状をきたすおそれがあるので、新生児に対して血液によるマス・スクリーニング検査を実施している。平成22年度については、要精密検査対象児はなし。

### (5) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、保険外診療である特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)については、治療費が高額で経済的負担が重いため、その軽減を図ることを目的にその費用の一部を平成16年度から助成している。

平成19年度から年2回まで助成できるよう改正され、平成21年度からは1回あたりの助成限度額が10万円から15万円に拡充された。

平成22年度市町村別助成件数

	実件数	延件数
富士吉田市	22	34
都留市	11	16
大月市	5	7
上野原市	10	14
道志村	2	3
西桂町	0	0
忍野村	0	0
山中湖村	3	6
鳴沢村	2	3
富士河口湖町	18	27
小菅村	0	0
丹波山村	0	0
計	73	110

### (6) 新生児聴覚検査事業

聴覚は乳幼児の音声発語の獲得、発達に欠かせないものであり、児の健やかな成長、将来の社会参加のために大切である。新生時期にスクリーニング検査を行うことで、早期に難聴を発見し、脳が柔軟な乳児期に適切な療育を行う必要があることから本事業を行っている。

※平成22年度については、要精密検査対象児はなし。

### 3 母子保健地域組織の育成

母と子の健康を中心に地域住民の健康づくりを目指して、自主的な活動ができるよう、地域組織の育成を実施した。

#### (1) 母子保健地域組織一覧

平成 22 年 6 月 30 日現在

連合加入	組織名	結成年月	組織形態	世帯数 H23. 3. 1 現在	会員数 (世帯)	班数	分班数	班員数 (人)
○	都留市愛育連合会	S35. 4	婦人会即	13,525	1,681	3	10	59
○	大月市愛育会	S34. 1 (H9. 10 改)	保健活動 推進員会	10,139	10,744	1	9	137
○	上野原市愛育連合会	S33. 12 (H17. 4 改)	単独	10,009	241	3	6	241
○	西桂町愛育会	S34. 10	婦人会即	1,440	898	1	5	42
○	忍野村愛育会	S35. 4	婦人会即	2,815	1,957	1	7	52
○	山中湖村愛育会	S33. 3	婦人会即	1,761	2,167	1	1	22
○	富士河口湖町 勝山愛育会	S35. 4 (S60. 4 改)	婦人会即	9,463 (町全体)	897	1	9	13
	鳴沢村母子愛育会	S34. 4	婦人会即	1,004	485	1	2	56
○	小菅村愛育会	S47. 4	婦人会即	343	343	1	8	22

(2) 愛育組織育成状況

ア 保健所実施

開催年月日	場 所	内 容	参加(人)
22. 4. 26	富士吉田合同庁舎	定期総会記念講演(班員研修会) 演題「愛育でつながる人の和、地域の輪～私にもできる愛育活動～」 講師 山田芳子 恩賜財団母子愛育会愛育推進部長	110
22. 6. 29	大月市 総合福祉センター	理事研修会 ・「いきいき楽しく活動するために～理事としての役割を考えよう～」 池谷澄香健康支援課長 ・講義、グループワーク、発表	25
22. 10. 7	富士吉田合同庁舎	班員研修会 ・「今どきの子ども達って？～学童期・思春期における上手な子育て～」 県立あさひワークホーム 石原俊道 所長	139
22. 11. 10	上野原市 もみじホール	富士・東部愛育連合会活動発表会 ・全8市町村の愛育班員活動の発表 ・講評	87
23. 1. 26	富士吉田合同庁舎	理事研修会 テーマ:「愛育活動で大事にしたいもの～引継ぎについて考えよう～」 池谷澄香健康支援課長 ・講義、グループワーク、発表	30
計			391

イ 育成者研修、会議等

開催年月日	場 所	内 容	参加 (人)
23. 3. 10	富士吉田合同庁舎	○育成者会議 1) 今年度の富士・東部保健所管内愛育連合会の活動状況について 2) 市町村愛育会と保健所連合会の連動に向けて 3) 地域組織育成者の共通課題について 4) その他	10
計			10

ウ 市町村支援

開 催 年月日	実施主体	内 容	参加 (人)
H22. 4. 2	忍野村愛育会	忍野村定期総会	約 100
H22. 4. 8	富士河口湖町勝山愛育会	富士河口湖町定期総会	約 17
H22. 4. 19	大月市愛育会	大月市保健活動推進員会総会	約 87
H22. 4. 13	西桂町愛育会	西桂町定期総会	約 50
H22. 5. 21	山中湖村愛育会	山中湖村定期総会	約 60
H22. 5. 27	上野原市愛育連合会	上野原市愛育連合会定期総会	約 40
H22. 6. 30	西桂町愛育会	西桂町愛育会班員研修会	約 30
H22. 8. 27	都留市愛育連合会	都留市愛育連合会第1回中央研修会	約 50
計			約 434

## 4 看護推進対策

### (1) 保健師就業状況

ア 市町村保健師設置状況

単位：人（平成23年3月末現在）

市町村名	人口	保健師 総数	雇用形態		所属			
			正規	嘱託・臨時	保健	福祉	介護	医療・看護学校
富士吉田市	50,702	16	15	1	5	4	6	1
都留市	33,841	11	9	2	9	1	1	
大月市	28,677	10	10		8		1	1
上野原市	27,493	10	10		8	1	1	
道志村	1,919	2	2		2			
西桂町	4,647	3	3		2		1	
忍野村	8,768	5	5		4		1	
山中湖村	5,460	4	4		2		2	
鳴沢村	2,983	3	3		3			
富士河口湖町	25,508	9	9		8	1		
小菅村	873	2		2	2			
丹波山村	665	2	2		2			
管内合計	191,536	77	72	5	55	7	13	2

\*人口はH23年3月1日の推計人口

イ その他保健師設置状況

単位：人

所属名	保健師数
ファンック健康管理センター	2
山梨日本電気株式会社	1
都留児童相談所	1
富士・東部保健福祉事務所	7

## (2) 現任教育

### ア 新採用保健師研修会

初任期保健師の到達すべき実践能力が獲得できているか確認するとともに、新任期へ発展できるよう管内の新採用保健師を対象に事例検討会を実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者数
H23. 3. 28	富士吉田合同庁舎	事例検討会(6事例を検討) 指導保健師から一言 助言 県立看護大学 望月宗一郎先生	13

### イ 指導保健師研修会

管内の新採用保健師の指導体制づくりの一環として、管内市町村等の各所属に配置されている指導保健師を対象に、新採用保健師の指導を計画的・効果的に行うための指導能力を習得することを目的に実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者数
H22. 9. 29	富士吉田合同庁舎	実践報告及情報交換 「富士吉田市における新人保健師指導への取組み」富士吉田市役所 宮下まゆみ室長 「指導保健師の役割と具体的な指導内容・方法」 富士吉田市役所 安保指導保健師 情報交換	11

### ウ 保健師リーダー期・管理期研修会

管内の市町村保健師のリーダー・管理期の保健師が、各所属の保健師現任教育の推進が図れるよう研修会及び情報交換を実施した。

日時	場 所	内 容	参加者数
H23. 3. 24	富士吉田合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管内の現任教育体系についての検討</li> <li>・ 災害時の保健師活動の情報交換</li> </ul>	5

エ 管内小規模村の保健師間の連携のもとに、小規模村の特性にあった効果的な業務の推進が図れるよう研修会を実施した。

日時	場 所	内 容	人数
H22. 12. 13	小菅村役場	講義及び情報交換 講義 「保健師活動の原点である個別支援のあり方と地域保健活動の展開方法」 池谷健康支援課長 情報交換（小菅村と丹波山村保健師）	8



オ 保健師業務研究会

保健師活動を推進する上で、保健師の専門性を深めるために、実践的な技術の向上を図ることを目的に実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者数
H22. 5. 10 13:30～16:00	富士吉田 合同庁舎	1) 新任職員紹介 2) 各市町村保健師紹介 3) 年間計画（案）の確認 4) 今年度の計画・活動方針の発表と情報交換 5) 講義「産後うつへの取り組み」 講師：都留市役所 岩田真紀子保健師	23
H22. 7. 12 9:30～12:00	いきいき プラザ都留	テーマ「発達障害」 1) 講義「ちょっと気になる子を見る視点と 親への関わり方」 講師：大正大学人間科学部 臨床心理科 玉井邦夫先生 2) 質疑応答	26
H22. 11. 5 13:00～16:00	いきいき プラザ都留	「保健指導に活かすコーチング～講義と実技～（応用編）」 講師 PHP ビジネスコーチ 佐藤 利光 先生	25
H23. 3. 14 13:30～16:00	いきいき プラザ都留	東北地震の関係で中止	
		合 計	74

### (3) 地域看護推進業務

#### ア 管内病院看護部長・総看護師長会

看護管理としての看護現場の課題検討と情報交換を実施した。

日時	場所	内容	参加者数
H22. 11. 15	富士吉田合同庁舎	各病院の看護確保・定着のための平成22年度の取り組み状況と課題 情報交換	10人
H23. 1. 21	富士吉田合同庁舎	各病院の看護確保・定着対策の今年度の課題と来年度の取り組み・具体策 情報交換～現任教育について～ ・ 管内の新人教育体制について ・ プリセプターへの支援、指導体制等	10人

#### イ 看護関係職員研修会等

地域看護の推進、看護の質の向上を目指し、自主活動を行っている研究会を側面的に支援した。

日時	場所	内容	参加者数
H23. 2. 19	ぴゅあ富士	「看護職とケアマネジャーとの意見交換会」 講師：山梨県立大学 助手 泉宗先生	94人

#### ウ 市町村保健師業務連絡会

広域的立場から市町村保健師と情報交換や業務の見直しについて検討会等を実施した。

(次ページに業務一覧)

市町村名	内 容	回数
富士吉田市	業務打合会（母子担当）	4
都留市	業務打合会	2
	乳幼児育成指導事業運営会議	2
	乳幼児育成指導事業研修会	1
	精神保健学習会	1
大月市	業務打合せ会	1
上野原市	業務連絡会	1
道志村	業務連絡会	2
西桂町	業務連絡会	1
	業務打合会	2
	健康づくり推進協議会	1
	健康づくりのつどい	1
	3歳児健診	1
忍野村	業務連絡会	1
	健康づくり推進協議会	1
山中湖村	業務連絡会	1
鳴沢村	業務打合会	2
	健康づくり推進協議会	1
	健康づくりのつどい	1
富士河口湖町	中学生の禁煙教育関係	2
	低体重児データ分析	1
小菅村	業務連絡会	2
丹波山村	業務連絡会	3
	体操打合せ	1

#### （４）在宅ターミナルケア等地域連絡会議

がん末期患者等在宅療養者が希望する終末期ケアを受けられるよう、在宅ホスピスに関する保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供する体制づくりを目的に設置し検討した。

日 時	場 所	内 容	参加者数
H22. 12. 3	富士吉田合同庁舎	平成21年度の在宅ターミナルケア地域連絡会議の状況報告 話題提供「在宅ターミナルケア患者への支援と必要なサービスについて」ケアプランまるやま 丸山春美氏 意見交換（社会資源パンフレットの取り組み）	12人
H23. 1. 27	富士吉田合同庁舎	在宅ターミナルケア小委員会 管内版 社会資源パンフレットの内容検討	7人
H23. 3. 11	富士吉田合同庁舎	在宅ターミナルケア小委員会取り組み状況 作成したパンフレットの意見交換 活用方法と周知方法 来年度の取り組み	8人

## (5) 看護普及啓発

### ア 一日看護師

管内の高校生を対象に、看護に対する正しい知識と理解を深めるとともに、看護職選択への動機づけの一助とすることを目的に実施した。

実施月日	病 院 名	参加高校名	参加生徒数 (男子再掲)
平成 22 年 6 月 22 日	山梨赤十字病院	富士河口湖高校 桂高校	27(4)
	回生堂病院	上野原高校	11(1)
	ツル虎ノ門外科リハビリテーシ ョン病院	桂高校	7(2)
6 月 23 日	都留市立病院	都留高校	15(0)
	三生会病院	日大明誠高校	11(4)
6 月 24 日	山梨赤十字病院	富士河口湖高校 富士学苑高校 富士北凌高校 桂高校	26(2)
	大月市立中央病院	谷村工業高校 大月短大附属高校 桂高校	25(3)
6 月 25 日	富士吉田市立病院	吉田高校 富士河口湖高校 桂高校	54(4)
	上野原市立病院	上野原高校	9(0)
合 計	病院数 8	高校数 11	185 (20)

## イ 看護の心普及キャンペーン

「フェスタ看護」事業の一環として「看護の日」の啓発を図るとともに、看護についての正しい理解と関心を高めるため実施した。

実施年月日	平成22年5月12日（水） 午前7時～11時30分
実施場所	・病院正面玄関等 富士吉田市立病院、山梨赤十字病院 ・駅前及び高校前 JR大月駅、富士急 赤坂駅、同 都留文大前
実施内容	・「看護の日」の説明、看護への関心を高めるような言葉かけ、啓発物品（カット絆）の配布。 ・血圧測定 ・呼気中一酸化炭素濃度測定と禁煙啓蒙活動
参加者	管内病院、市町村、富士・東部保健福祉事務所の 看護職員 47名

### （6）看護師等再就業相談事業

看護師等の人材確保に関する法律第11条に基づき、看護師等就業協力員として、保健所で「看護師等再就業相談窓口」を開設し、潜在看護力の活用を図る中で看護師等の確保を推進している。

	再就業相談	ナースセンター等の紹介	悩みごと相談
実人員	6人	5人	0人
回数	6回	5回	0回

## 5 難病対策

原因不明で治療法が確立されていない各種難病については、治療期間も長期にわたり医療費も多額になることから、特定疾患として指定し医療費の給付を行い、患者負担の軽減を図っている。

また、難病患者及びその家族に対し、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、安定した療養生活の確保と患者等の生活の質の向上が図れるよう、難病患者地域支援対策推進事業を実施している。

## (1) 特定疾患医療受給者数

## 市町村別特定疾患医療受給者数

(単位：件) 平成23年3月末現在

	対象疾患	管内	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	富士河口湖町	鳴沢村	小菅村	丹波山村
1	ベーチェット病	19	9	4	1	2				1	2			
2	多発性硬化症	26	6	3	5	3		3		1	4		1	
3	重症筋無力症	30	8	7	3	4			1	1	4	2		
4	全身性エリテマトーデス	71	18	16	12	3	2	2	2	3	11		1	1
5	スモン	1			1									
6	再生不良性貧血	8	3		2	2					1			
7	サルコイドーシス	9	2	1	3					1	2			
8	筋萎縮性側索硬化症	10	3	1	3	1					1	1		
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	41	8	8	4	7			1	2	10			1
10	特発性血小板減少性紫斑病	31	5	5	5	6		3	1	1	4			1
11	結節性動脈周囲炎	16	4	6	1	2			1		2			
12	潰瘍性大腸炎	76	20	10	16	8		2	4	5	10			1
13	大動脈炎症候群	4	1	1	1	1								
14	ビュルガー病	10	6	1	2					1				
15	天疱瘡	8	3		1	1				1	1			1
16	脊髄小脳変性症	32	10	6	2	9		1	1		3			
17	クローン病	19	5	2	3	7					2			
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1									1			
19	悪性関節リウマチ	2		1		1								
20	パーキンソン病関連疾患	87	21	9	19	13	2	2		2	19			
21	アミロイドーシス	2	2											
22	後縦靭帯骨化症	26	5	3	5	8			1	1	3			
23	ハンチントン舞蹈病													
24	モヤモヤ病（ウィリス動脈輪閉塞症）	13	2	3	4	1	2			1				
25	ウェゲナー肉芽腫症	4	1		2							1		
26	特発性拡張型（うっ血型）心筋症	28	5	7	10	2				1	3			
27	多系統萎縮症	13	2	4	2	2	1			2				
28	表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）													
29	膿疱性乾癬													
30	広範脊柱管狭窄症	26	8	2	5	1				3	4	3		
31	原発性胆汁性肝硬変	20	7	4	3	4					1	1		
32	重症急性膵炎	4		2				1		1				
33	特発性大腿骨骨頭壊死症	11	4	1	2	3					1			
34	混合性結合組織病	12	2	2	3	2					3			
35	原発性免疫不全症候群	1								1				
36	特発性間質性肺炎	9	1	2	3					1	2			
37	網膜色素変性症	31	6	7	5	6	2		1	1		1	2	
38	グリウ病													
39	原発性肺高血圧症	2									1	1		
40	神経繊維腫症	2	1									1		
41	亜急性硬化性全脳炎													
42	バット・キアリ症候群													
43	特発性慢性肺血拴塞症（肺高血圧型）	1		1										
44	ライソゾーム病	1				1								
45	副腎白質ジストロフィー													

	対象疾患	管内	富士吉 田市	都留市	大月市	上野 原市	道志村	西桂町	忍野村	山中 湖村	富士 河口 湖町	鳴沢村	小菅村	丹波山 村
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)													
47	脊髄性筋萎縮症													
48	球脊髄性筋萎縮症	2	1	1										
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎													
50	肥大型心筋症	2			1				1					
51	拘束型心筋症													
52	ミトコンドリア病													
53	リンパ脈管筋腫症(LAM)													
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)													
55	黄色靭帯骨化症	2			1						1			
56	間脳下垂体機能障害	9	3		3	1			1		1			
	合計	722	182	120	133	101	9	14	15	31	97	11	4	5

## (2) 難病患者地域支援対策推進事業

### ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

疾患系	支援計画策定件数	支援計画評価件数
膠原病系	2	2
消化器系	1	1
神経系	23	23
血液系	5	5
循環器系	0	0
その他	20	20
計	51	51

#### ・在宅療養支援計画策定・評価委員会開催状況

開催回数	3回
出席者	① 健康支援課長、健康支援課課員（保健師・管理栄養士・理学療法士） 6名 ② 健康支援課長、健康支援課課員（保健師・管理栄養士・理学療法士） 6名 ③ 健康支援課長、健康支援課課員（保健師・管理栄養士・理学療法士） 6名

### イ 訪問相談事業

実施方法	(対象者) 実人員 8名 (訪問者) 保健師、管理栄養士、理学療法士						
事業結果 の概要	訪問相談 計画回数	訪問相談 対象延人員	訪問相談従事延人員				計
	16	16	医師	看護師	保健師	その他	計
					16	2	18
(主な相談内容) ・家庭における機能訓練及び言語訓練指導 ・日常生活及び療養上の相談、指導、助言							

### ウ 訪問看護師等育成事業

対象者 (研修人 員内訳)	職種別延人員					計
	医師	看護師	保健師	事務職員	その他	
		3	3		46	52
研修期間		研修人員		研修実施場所		
0.5日間 × 1回		52		富士吉田合同庁舎 2階大会議室		
計		52				



研修内容 等の概要	平成22年12月6日(月) ・講義「ここまでわかった脊髄小脳変性症 ～疾患の理解と療養生活における関わり方～」 講師：山梨大学大学院医学工学総合研究部 神経内科学講座 瀧山 嘉久 先生 ・情報提供「特定疾患治療研究事業について(新規11疾患、申請等) 健康支援課 嶋津 栄伸  ※対象者のその他の内訳(介護支援専門員45名、社会福祉士1名)
--------------	--

エ 医療相談事業

医療 相談 班数	医療相談 実施回数	医療相談 対象延人員	医療相談班従事延人員					計
			医師	看護師	社会福祉士	保健師	その他	
5	8	579	1			25	18	44

開催年月日	平成22年6月30日	平成22年7月2日
参加者数	90名	93名
実施内容	更新手続き時における療養・健康相談	更新手続き時における療養・健康相談
実施場所	上野原市もみじホール	富士吉田合同庁舎
指導者の 所属、職、氏名	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士

開催年月日	平成22年7月6日	平成22年7月7日
参加者数	77名	103名
実施内容	更新手続き時における療養・健康相談	更新手続き時における療養・健康相談
実施場所	大月市民会館	富士吉田合同庁舎
指導者の 所属、職、氏 名	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士 ピアカウンセラー(炎症性腸疾患)

開催年月日	平成22年7月14日	平成22年7月16日
参加者数	93名	85名
実施内容	更新手続き時における療養・健康相談	更新手続き時における療養・健康相談
実施場所	大月市民会館	富士吉田合同庁舎
指導者の 所属、職、氏名	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士	保健所保健師、保健所管理栄養士

開催年月日	平成22年8月25日	平成22年11月26日
参加者数	15名	23名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パーキンソン病のリハビリについて」</li> </ul> 保健所理学療法士 嶋津栄伸 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「交流会」</li> </ul>	「パーキンソン病との上手な付き合い方 ～治療・くすりについて知ろう～」 講師：石和温泉病院 神経内科部長 稲田 秀俊 先生
実施場所	富士吉田合同庁舎	富士吉田合同庁舎
指導者の所属、職、氏名	保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士	医師 保健所保健師、保健所管理栄養士 保健所理学療法士

#### 相談内容

病気・症状に関すること	(相談例)	件数
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気に関する情報</li> <li>・病状悪化、進行について</li> <li>・妊婦、出産について</li> <li>・療養状況について</li> </ul>	137
治療・服薬に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬の副作用について</li> <li>・病院の追加や変更等について</li> </ul>	24
看護・日常生活に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅でできる運動について</li> <li>・介助の方法について</li> <li>・食事に関することについて</li> </ul>	38
福祉制度に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度について</li> <li>・身体障害者手帳について</li> <li>・訪問看護ステーションについて</li> </ul>	20
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労</li> <li>・学校生活</li> <li>・経済的な不安</li> <li>・患者会について</li> <li>・難病相談、支援センターについて</li> <li>・申請書類等について（税金関係）</li> </ul>	38
計		257

## 6 健康づくり関係

### (1) 生活習慣病対策

#### ア 保健所保健医療計画の策定

すべての住民が、生涯にわたって幸せで豊かな生活を送るためには、心身ともに健康であることがなにより大切である。

このため、富士北麓地域保健医療計画（富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町＝6市町村）並びに東部地域保健医療計画（都留市、大月市、道志村、上野原市、小菅村、丹波山村＝6市村）を策定し、保健医療施策を展開している。

#### イ 市町村健康増進計画策定支援

「市町村健康増進計画」は、各市町村において見直し・評価等、中間時や第7次に向けて丹波山村では23年度を初年度とする計画を策定中である。

#### ウ 市町村食育推進計画策定支援

市町村が、食育基本法に基づき食育推進計画を策定するよう指導及び支援した。

管内の状況：

- ・平成18年度に都留市食育推進計画が策定
- ・平成22年度

忍野村、鳴沢村、丹波山村で策定

上野原市、道志村、山中湖村、富士河口湖町で策定中

富士吉田市、大月市、西桂町、小菅村は策定検討へ向けて支援をする。

#### エ 生活習慣病予防講習会の実施

50人以下の小規模事業所の管理者を対象に、メタボリックシンドロームの予防に焦点を当てた生活習慣予防に関する講習会を実施した。

月 日	場 所	内 容	対 象 者
11月29日	道志村 ほろほろ亭	メタボリックシンドロームの予防について	大月法人会 道志支部会員
12月9日	都留市 山一会館	メタボリックシンドロームの予防について	大月法人会 都留支部会員
12月20日	都留市 大月法人会館	メタボリックシンドロームの予防について	大月法人会 女性部・青年部会員
平成23年 1月27日	ホテル花水庭 おおや	メタボリックシンドロームの予防について	大月法人会富士河口湖 支部会員

### (2) 健康づくり推進事業

#### 健やか山梨21推進事業

住民の健康づくりの実践と啓発のため、健康づくりの施策である「健やか山梨21（2008年度版）」の普及に努め、住民一人ひとりが、自らの生活習慣を見直し、健康づくりの実践ができるよう支援した。

※保健所が協力・支援している市町村の状況

市町村名	事業名	日程		場所
忍野村	平成22年度おしの村福祉健康まつり	平成22年11月3日	水	忍野村保健福祉センター
西桂町	第38回西桂町健康づくりのつどい	平成22年11月20日	土	いきいき健康福祉センター
鳴沢村	第32回たっしやまつり	平成23年2月20日	日	鳴沢村総合センター

\* 健康づくり委員・協議会等への支援

富士吉田市・都留市・大月市・上野原市・西桂町・忍野村・鳴沢村・富士河口湖町

イ 地域・職域連携推進事業

住民の生涯を通じて継続的な健康管理を図るため、地域保健・職域保健及び関係団体が連携し、効果的かつ効率的な保健事業を展開、推進することを目的とし、平成18年度に協議会を設置した。

委員任期2年 地域12名 職域6名 医療機関・健診機関・保険者等6名 計24名

22年度は富士・東部地域・職域保健連携推進協議会を10月に、ワーキンググループを2月に開催した。

協議・検討事項

- ・地域・職域における特定健診・特定保健指導について
- ・地域における未受診者対策について
- ・地域・職域の連携のあり方について

ウ 禁煙・分煙推進事業

平成16年2月より県内の公共機関、事業所等に置いて受動喫煙対策を実施している施設を「禁煙・分煙認定施設」として認定している。また、各機関に対して禁煙・分煙対策の推進を呼びかけている。

敷地内禁煙	屋内禁煙 (建物全体)	屋内禁煙 (テント等の一部)	完全分煙	合計
60	163	47	1	271

エ 禁煙普及啓発活動

住民に対して、喫煙の及ぼす健康被害について啓発を行っている。

a 禁煙防止推進研修会の実施。

b 富士吉田市立吉田中学校、上九中学校にてたばこの害について出前講座の実施。

c 県民の日 富士吉田会場にてポスター掲示とリーフレット配布。

オ 出前健康講座の実施

依頼のあった事業所、施設、学校等へ保健所職員が出向き、各種健康講座を実施した。

17会場 396人参加。

(3) 栄養改善推進事業

食生活のあり方と密接な関連のある生活習慣病予防対策として、望ましい食習慣の定着や、エネルギー等の過剰摂取やカルシウム等の不足など栄養素の偏りの改善、減塩運動の推進等、正しい食生活と健康づくり運動に努めた。特に地域の食生活改善のリーダーである栄養士、食生活改善推進員および調理師組織の育成や資質の向上のための研修会等を開催した。

また、健康増進法に基づく特定給食施設等の把握および栄養管理指導を実施した。

#### ア 栄養指導・研修会の実施状況

地域住民への食生活改善のための集団指導及び講習会を実施した。また、生活習慣病等の疾病を有する者やその家族に対し、市町村や医療機関との連携をとりながら個々人に応じた専門的な栄養・食生活指導を行った。

#### イ 栄養士研修会

月 日	場 所	内 容	出席者
4月22日	ぴゅあ富士	「経腸栄養の実際～最新情報～」	15
10月19日	ぴゅあ富士	「高齢者の低栄養予防について」	13
3月12日	ぴゅあ富士	「糖尿病の治療薬について」	7

\* 糖尿病勉強会への協力 年10回

#### ウ 市町村栄養士業務検討会

月日	場所	内容	出席者
6月7日	富士吉田合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>食育計画の作成について</li> <li>事業の企画書の検討</li> </ul>	6
11月5日	富士吉田合同庁舎	コーチング技術について(保健師合同)	3
2月7日	富士吉田合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康危機管理時の栄養・食生活支援</li> </ul> 平成22年度の反省、23年度の計画について	6

#### エ 食生活改善推進員研修会

月 日	場 所	内 容	出席者数
4月22日	都留市うぐいすホール	「安心して暮らせる町づくりを みんなの手で」	231
3月1日	富士吉田合同庁舎 大会議室	食育推進講演会 「食と農を楽しく結ぶ」	47

\* 理事会・運営委員会等 6回開催

#### オ 調理師研修会

月 日	場 所	内 容	出席者数
10月1日	富士吉田合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理師としての心構えについて</li> <li>食品衛生について</li> <li>調理講習・試食</li> </ul> 「地元の食材を使った創作料理」 試食：忍野マス、黒米饅頭、	30

カ 特定給食施設等の指導

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給する給食施設に対して、栄養管理の実施に関し必要な指導及び助言を行った。

		特定給食施設		その他の給食施設	計
		1回100食以上又は 1日250食以上	1回300食以上又は 1日750食以上	1回50食以上又は 1日100食以上	
給食管理者指導延施設数		38	2	14	54
集団指導	回数	3			3
	延施設数	45、13、7			95

(ア) 給食施設指導の状況

- ・医療機関 8施設10回
- ・特定給食施設 38施設

(イ) 給食施設数

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・ 栄養士 どちらも いない施設 数 (8)
		施設数 (1)	管理栄養士数 (2)	施設数 (3)	管理栄養士数 (4)	栄養士数 (5)	施設数 (6)	栄養士数 (7)	
指定施設①	学 校 (01)								
	病 院 (02)								
	介護老人保健施設 (03)								
	老人福祉施設 (04)								
	児童福祉施設 (05)								
	社会福祉施設 (06)								
	事業所 (07)						1	1	
	寄宿舎 (08)						1	2	
	矯正施設 (09)								
	自衛隊 (10)								
	一般給食センター (11)								
	その他 (12)								
	計 (13)		0	0	0	0	0	2	3

1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く)②	学 校 (14)	2	2	3	5	3	9	12	
	病 院 (15)								
	介護老人保健施設 (16)								
	老人福祉施設 (17)								
	児童福祉施設 (18)								
	社会福祉施設 (19)								
	事業所 (20)						1	1	
	寄宿舎 (21)								
	矯正施設 (22)								
	自衛隊 (23)	1	1						
	一般給食センター (24)								
	その他 (25)								
計 (26)	3	3	3	5	3	10	13	0	
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く)	学 校 (27)	4	4				4	4	3
	病 院 (28)			5	9	23			
	介護老人保健施設 (29)			3	3	6	3	5	
	老人福祉施設 (30)			2	2	3			
	児童福祉施設 (31)						12	12	10
	社会福祉施設 (32)			1	1	2			
	事業所 (33)						6	6	5
	寄宿舎 (34)								
	矯正施設 (35)								
	自衛隊 (36)								
	一般給食センター (37)								
	その他 (38)								
計 (39)	4	4	11	15	34	25	27	18	
その他の給食施設	学 校 (40)	1	1				2	2	4
	病 院 (41)	1	1	2	2	6			
	介護老人保健施設 (42)								
	老人福祉施設 (43)			7	7	8	5	11	
	児童福祉施設 (44)						8	8	18
	社会福祉施設 (45)			1	1	1	2	4	1
	事業所 (46)								8
	寄宿舎 (47)								
	矯正施設 (48)								
	自衛隊 (49)								
	一般給食センター (50)								
	その他 (51)								
計 (52)	2	2	10	10	15	17	25	31	

キ 組織の運営支援

地域住民の食生活改善や健康づくりのため、その担い手である地域組織の育成を次のとおり行った。

組織名	会員数（人）	開催回数（回）
栄養士会	68	2
食生活改善推進員	923	6
調理師会	355	3

平成 22 年度

	富士吉田市	都留市	大月市	上野原市	道志村	西桂町	忍野村	山中湖村	鳴沢村	富士河口湖町	小菅村	丹波山村	計
食生活改善推進員組織の育成	2	3	1	1	2	1	1	1	1	1		4	19
栄養指導		2											2
運動指導												1	1
業務検討	4	2	2	2	2	1		1	4	2		2	23
その他	1	1	1	1	1	3	2	2	1	1		2	16
計	7	8	4	4	5	5	3	4	6	4	0	9	59

#### ク 健康づくりのための運動指導

運動不足が原因となる肥満、高血圧、高脂血症等の生活習慣病の予防等を目的に生活の中に運動を取り入れて、健康を維持増進するための、食生活改善推進員養成講習会等の場で、栄養指導を含めた運動指導等を行った。

#### ケ 市町村に対する支援

(ア) 市町村における地域栄養改善活動が円滑かつ適切に実施できるよう、技術的支援や連絡調整を行った。

#### (イ) 食生活改善推進員の養成

健康生活についての正しい知識と技術を学習し、自らがその実践者となり、その知識と実践力を活かして、地域住民の食生活改善や健康づくりの担い手として活動するランティアの養成事業に協力した。

#### コ 市町村栄養士配置促進

市町村での、食育やメタボ予防、介護予防等の栄養サービスを必要とする人は増加している。

住民へ健康やQOL向上のためサービスを提供する必要から、未配置市町村へ地域の健康・栄養情報（食育や保健指導等）の活動拠点となるよう「管理栄養士・栄養士」の配置の促進を行なった。

\* 「特定検診・保健指導実施に向けた、管理栄養士配置のため地方交付税措置が講じられ



ている。」

※ 配置状況

富士吉田市・都留市・大月市・上野原市・忍野村・鳴沢村・富士河口湖町

サ 病態別栄養相談指導

生活習慣病等の疾患を有する者やその家族に対し、その病態の改善やQOLの向上を支援するため、市町村や医療期間と連携し、個々人に応じた専門的な栄養・食生活指導を行った。

	実人員	延人員	主な疾患名
生活習慣病関係	6	9	高血圧・糖尿病・高脂血症・腎不全
難病関係	1	2	パーキンソン
その他	2	3	肥満症等
計	9	14	

シ 免許関係事務の状況

区分	免許申請	書換訂正	再交付証明	照会証明
管理栄養士	3	2		
栄養士	26	13	3	
調理師	64	8	9	
調理師試験受験願書受理者数	63			

(4) 歯科保健事業

ア 歯の無料相談所の開設

歯の衛生週間（6月4日～10日）にあたり、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着、併せて早期発見、早期治療等の徹底により健康の保持増進に寄与することを目的とし、「歯の無料相談所」を開設した。

日時 平成22年6月5日（土）午後2時～4時

会場 ショッピングセンター Q-STA 4階

主催 山梨県歯科医師会南都留支部

共催 山梨県富士・東部保健福祉事務所、山梨県歯科技工士会吉田支部、  
山梨県栄養士会富士・東部支部、山梨県歯科衛生士会南都留支部

内容 歯科検診、歯科相談、歯磨き指導、栄養指導、  
キャンペーン品配布 等

7 石綿（アスベスト）健康被害救済制度

労災保険法等で補償されない、中皮腫や石綿（アスベスト）による肺がんを発症している方及びこの法律の施行前にこれらの疾病により死亡された方の遺族に対して、「医療費等の救済給付」が支給される。

(1) 特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求件数（特別遺族弔慰金等に係る制度の周知事業）

請求件数	相談件数
0	1

(2) 石綿健康被害救済制度の受理件数

申請件数	相談件数
0	1

## 8 個別・集団保健指導

### (1) 所内相談

種 別	延べ件数
結 核	4 1 4
難 病	2 6 9
精 神	3 5
母 子	1 1 7
その他	3 8
計	8 7 3

### (2) 家庭訪問

種 別	延べ件数
結 核	1 2 1
難 病	1 7
精 神	1 4
母 子	1 5 7
その他	9
計	3 1 8

### (3) 健康教育

実施回数	内容・対象等
3回	○喫煙防止教育富士河口湖町立湖南中学校 対象：富士河口湖町 湖南中学校1年生・保護者・学校関係者 400名 ○中高年の健康管理 対象：山梨県雇用促進協会会員 70名 ○健やかに過ごすための健康管理 対象：NOSA I 富士役員・協議会長等 70名